社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)

令和8年度　斉木地内老朽配水管更新工事

設計書

見積設計書

工　事　番　号	宍水上工第　　080101　号
路　　線　　名	
工　事　箇　所	宍粟市波賀町斉木　地内
工　　　　　種	

実施

宍　　　粟　　　市

<table>
<tr><td colspan="5">工　事　費</td><td>工　事　概　要</td></tr>
<tr><td></td><td>実　施</td><td>変　更</td><td colspan="2">増 減 額</td><td rowspan="4">配水管布設
HPPEφ100　L=　584.0　m
HPPEφ75　L=　26.9　m</td></tr>
<tr><td>設　計　額
(内消費税額)
基 準 適 用
(R8.6.1)</td><td>円
(　円)</td><td>円
(　円)</td><td colspan="2">円
(　円)</td></tr>
<tr><td>請　負　額
(内消費税額)</td><td>円
(　円)</td><td>円
(　円)</td><td colspan="2">円
(　円)</td></tr>
<tr><td>執行方法</td><td>請　負</td><td>施工日数
または
施工期限</td><td colspan="2">令和9年3月25日限り</td></tr>
</table>

(起工又は変更理由)

総 括 情 報 表

単価適用年月日	00-08.06.01(0)	
	今　　回	前　　回
工種区分 施工地域区分 前払区分 契約保証補正 工事価格丸め	01　開削工事及び小口推進工事 23　一般交通影響あり（２） 02　補正なし　1.00 01　金銭的保証 01　万円丸め	

工　事　費　内　訳　書

費目・工種・種別・細目	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
本工事費					
管路					
材料費					
材料費					
材料費（配水管）	1	式			代価　第0001号内訳表
労務費					
労務費					
労務費（配水管）	1	式			代価　第0002号内訳表
土工費					

工　事　費　内　訳　書

費目・工種・種別・細目	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土工費					
土工費（配水管）	1	式			代価　第0003号内訳表
安全管理費					
安全管理費					
交通誘導警備員　B	69	人日			施工　第0　-0084号内訳表
直接工事費計					
共通仮設費計					
技術管理費		式			
通水試験工 既設管連絡	0.47	日			施工　第0　-0085号内訳表

工　事　費　内　訳　書

頁0-0004/0110

費目・工種・種別・細目		数　量	単 位	単　価	金　額	備　考
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費			式			
工事原価計						
一般管理費等			式			
工事価格						
消費税相当額			式			
合　　計						

工　事　費　内　訳　書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工事費(1)					
管路					
材料費					
材料費					
材料費（消火栓）	1	式			代価　第0004号内訳表
材料費（給水管）	1	式			代価　第0005号内訳表
労務費					
労務費					
労務費（消火栓）	1	式			代価　第0006号内訳表

工　事　費　内　訳　書

頁0-0006/0110

費目・工種・種別・細目	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
労務費（給水管）	1	式			代価　第0007号内訳表
土工費					
土工費					
土工費（消火栓・給水管）	1	式			代価　第0008号内訳表
安全管理費					
安全管理費					
交通誘導警備員　B	6	人日			施工　第0　-0084号内訳表
直接工事費計					
共通仮設費計					

工　事　費　内　訳　書

頁0-0007/0110

費目・工種・種別・細目		数　量	単 位	単　価	金　額	備　考
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費			式			
工事原価計						
一般管理費等			式			
工事価格						
消費税相当額			式			
合　　計						
工事価格計						

工　事　費　内　訳　書

費目・工種・種別・細目		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
消費税相当額			式			
総　計						

材料費（配水管）

代 価 表

代価　第0001号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
HPPE(EF)片受直管 φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	115	本			K 管材費
HPPE(EF)両受曲管　45° φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	12	個			K 管材費
HPPE(EF)両受曲管　22 1/2° φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	2	個			K 管材費
HPPE(EF)両受曲管　11 1/4° φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	4	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　45° φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	14	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　22 1/2° φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	4	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　11 1/4° φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	9	個			K 管材費
HPPE(EF)ソケット φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	10	個			K 管材費
HPPE(EF)EFフランジ φ100　7.5k 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費

材料費 (配水管)

代 価 表

代価　第0001号内訳表

1　式　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
HPPE(EF)両受チーズ φ100*φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	2	個			K 管材費
HPPE(EF)両受チーズ φ100*φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	8	個			K 管材費
HPPE用メカチーズF型台付 φ100*φ75 見積平均単価	2	個			K 管材費
PCジョイント φ100 見積平均単価	4	個			K 管材費
PVジョイント φ100 見積平均単価	1	個			K 管材費
DCIP(K)二受丁字管 φ100×100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
DCIP(K)短管2号 φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
DCIP(K)継輪 φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
DCIP(K)特殊押輪 φ100　半周タイプ 建設物価と積算資料の2誌平均単価	4	個			K 管材費

代 価 表

代価　第0001号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
DCIP(K)接合部品 φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	4	個			K 管材費
DCIP(K)メカ帽 φ100 見積平均単価	3	個			K 管材費
HIVP(TS)キャップ φ100 建設物価1誌の単価	2	個			K 管材費
HPPE(EF)片受ソフトシール仕切弁 φ100 見積平均単価	2	基			K 管材費
HPPE(EF)両挿ソフトシール仕切弁 φ100 建設物価と積算資料の2誌平均単価	6	基			K 管材費
バタフライ弁 φ100　開時計付　7.5k　RF 見積平均単価	1	基			K 管材費
フランジ継手材 φ100　7.5K　RF形 Web建設物価1誌の単価	2	組			K 管材費
HPPE(EF)片受直管 φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	2	本			K 管材費
HPPE(EF)両受曲管　45° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	2	個			K 管材費

代価表

代価　第0001号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
HPPE(EF)両受曲管　22 1/2° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	2	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　22 1/2° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　11 1/4° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
HPPE(EF)ソケット φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	3	個			K 管材費
PVジョイント φ75 見積平均単価	2	個			K 管材費
HIVP(TS)直管 φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	本			K 管材費
HIVP(TS)エルボ φ75 建設物価1誌の単価	2	個			K 管材費
HIVP(TS)キャップ φ75 建設物価1誌の単価	2	個			K 管材費
HPPE(EF)片受ソフトシール仕切弁 φ75 見積平均単価	1	基			K 管材費

代 価 表

代価　第0001号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
HPPE(EF)両挿ソフトシール仕切弁 φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	基			K 管材費
ソフトシール仕切弁 φ75 スッポンMPX PVソフト同等 見積平均単価	1	基			K 管材費
急速空気弁 φ25 建設物価と積算資料の2誌平均単価	2	基			K 管材費
ボール式補修弁 φ75*100H 建設物価1誌の単価	2	基			K 管材費
乙フランジ φ75*25 見積平均単価	2	個			K 管材費
フランジ継手材 φ75　7.5K　RF形 Web建設物価1誌の単価	4	組			K 管材費
仕切弁室 H=0.6　宍粟市仕様　レジコン製 見積平均単価	10	組			
仕切弁室 H=1.2　宍粟市仕様　レジコン製 見積平均単価	2	組			
空気弁室 H=0.6　宍粟市仕様　レジコン製 見積平均単価	2	組			

材料費（配水管）

代価表

代価　第0001号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管明示テープ 見積平均単価	598.8	m			
埋設表示シート アルタンダブル 見積平均単価	598.8	m			
単　位　当　り	1	式			

労務費（配水管）

代 価 表

代価　第0002号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管(融着接合)　据付 呼び径 100㎜	584.0	m			施工　第0　-0001号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工 呼び径 100㎜,１口継手	202	箇所			施工　第0　-0002号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工 呼び径 100㎜,２口継手	10	箇所			施工　第0　-0003号内訳表
鋳鉄管吊込み据付（機械力） 呼び径　100㎜	1.4	m			施工　第0　-0004号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工 呼び径100㎜	63	口			施工　第0　-0006号内訳表
鋳鉄管(新設管)切断工(ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ) ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管　呼び径100㎜	9	口			施工　第0　-0007号内訳表
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管(新設管)切断工 φ100㎜	3	口			施工　第0　-0008号内訳表
硬質塩化ビニル管 TS継手工(呼び径 100㎜)	1	口			施工　第0　-0009号内訳表
ﾒｶﾆｶﾙ継手 接合(呼び径　100㎜) 継手：K形　特殊押輪補正あり	7	口			施工　第0　-0010号内訳表

労務費 (配水管)

代 価 表

代価　第0002号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(ﾒｶﾆｶﾙ継手)継手工 呼び径 100㎜	10	口			施工　第0 -0011号内訳表
硬質塩化ビニル管（ﾒｶﾆｶﾙ継手工） 呼び径 100㎜ 硬質塩化ビニル管 RR継手工歩掛準用	1	口			施工　第0 -0012号内訳表
鋳鉄製仕切弁(機械力)設置 縦型仕切弁　呼び径　100㎜以下	8	基			施工　第0 -0013号内訳表
ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(縦・横型)設置(人力)φ100㎜	1	基			施工　第0 -0014号内訳表
フランジ継手 接合(呼び径　100㎜) ＪＷＷＡ 7.5K	2	口			施工　第0 -0015号内訳表
ポリエチレン管(融着接合) 据付 呼び径　75㎜	11.3	m			施工　第0 -0016号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工 呼び径　75㎜,１口継手	14	箇所			施工　第0 -0017号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工 呼び径　75㎜,２口継手	3	箇所			施工　第0 -0018号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工 呼び径75㎜	8	口			施工　第0 -0019号内訳表

労務費（配水管）

代 価 表

代価　第0002号内訳表

頁0-0017/0110

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 据付 呼び径　75mm	2.1	m			施工　第0 -0020号内訳表
硬質塩化ビニル管 TS継手工(呼び径　75mm)	7	口			施工　第0 -0021号内訳表
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管(新設管)切断工 φ75mm	7	口			施工　第0 -0022号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(ﾒｶﾆｶﾙ継手)継手工 呼び径　75mm	3	口			施工　第0 -0023号内訳表
硬質塩化ビニル管（ﾒｶﾆｶﾙ継手工） 呼び径 75mm 硬質塩化ビニル管 RR継手工歩掛準用	3	口			施工　第0 -0024号内訳表
鋳鉄製仕切弁(機械力)設置 縦型仕切弁　呼び径　100mm以下	3	基			施工　第0 -0013号内訳表
空気弁　設置　呼び径　13～25mm 人力施工	2	基			施工　第0 -0025号内訳表
フランジ継手 接合(呼び径　75(80)mm) ＪＷＷＡ 7.5K	2	口			施工　第0 -0026号内訳表
仕切弁室設置工 H=0.6 設置	10	箇所			施工　第0 -0027号内訳表

労務費（配水管）

代 価 表

代価　第0002号内訳表

1 式 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁室設置工 H=1.2 設置	2	箇所			施工　第0 -0032号内訳表
空気弁室設置工 H=0.6 設置	2	箇所			施工　第0 -0035号内訳表
管明示テープ工 天端明示のみ	598.8	m			施工　第0 -0040号内訳表
管明示シート工	598.8	m			施工　第0 -0041号内訳表
単 位 当 り	1	式			

土工費 (配水管)

代価表

代価　第0003号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断(ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版) As舗装版厚->15cm以下	1,181	m			施工　第0 -0042号内訳表
舗装版切断(ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版) Co舗装版厚->15cmを超え30cm以下	59	m			施工　第0 -0043号内訳表
舗装版取壊し積込工 舗装厚⇒0cm越え　10cm以下	354	m2			施工　第0 -0044号内訳表
構造物とりこわし工 無筋構造物	4	m3			施工　第0 -0046号内訳表
殻処分工 AS　L=9.8km	18	m3			施工　第0 -0047号内訳表
殻処分工 Co　L=9.8km	81	m3			施工　第0 -0051号内訳表
掘削積込工	220	m3			施工　第0 -0053号内訳表
掘削積込工 改良土	80	m3			施工　第0 -0054号内訳表
埋戻工（埋戻し材->ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞｽ)	110	m3			施工　第0 -0057号内訳表

代 価 表

代価　第0003号内訳表

1　式　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻工（埋戻し材->再生切込砕石）	40	m3			施工　第0 -0059号内訳表
埋戻工（埋戻し材->流用土）	90	m3			施工　第0 -0060号内訳表
残土運搬・処分工 L=5.3km　レキ質土	120	m3			施工　第0 -0061号内訳表
路盤工(粒調砕石) 上層路盤 施工幅：1.8m 未満 仕上り厚12cm	354	m2			施工　第0 -0064号内訳表
基礎砕石 砕石厚->22.5cmを超え27.5cm以下 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-30,RC-40	18	m2			施工　第0 -0066号内訳表
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力） 密粒度ｱｽｺﾝ[下水ｽﾗｸﾞ入再生材](13)　t=３０mm	372	m2			施工　第0 -0067号内訳表
濁水処理工 舗装切断濁水	1	式			施工　第0 -0070号内訳表
単　位　当　り	1	式			

材料費（消火栓）

代価表

代価　第0004号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
HPPE(EF)片受直管 φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	3	本			K 管材費
HPPE(EF)両受曲管　90° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
HPPE(EF)両受曲管　45° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　90° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　45° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	3	個			K 管材費
HPPE(EF)片受曲管　22 1/2° φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	1	個			K 管材費
HPPE(EF)ソケット φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	8	個			K 管材費
HPPE(EF)EFフランジ φ75　7.5K 建設物価と積算資料の2誌平均単価	3	個			K 管材費
PCジョイント片落ち φ100×75 見積平均単価	1	個			K 管材費

材料費 (消火栓)

代 価 表

代価　第0004号内訳表

1　式　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
HPPE(EF)両挿ソフトシール仕切弁 φ75 建設物価と積算資料の2誌平均単価	5	基			K 管材費
地上式消火栓 φ75*360H 見積平均単価	3	基			K 管材費
フランジ継手材 φ75　7.5K　RF形 Web建設物価1誌の単価	3	組			K 管材費
仕切弁室 H=0.6　宍粟市仕様 見積平均単価	5	組			
JIS側溝 3種用ｺﾝｸﾘｰﾄ製側溝蓋 PC330[下水汚泥ｽﾗｸﾞ入り]	3	枚			
配管明示テープ 見積平均単価	15.6	m			
埋設表示シート アルタンダブル 見積平均単価	15.6	m			
単　位　当　り	1	式			

材料費（給水管）

代 価 表

代価　第0005号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
耐震型サドル分水栓 HPPE用　φ100*20 見積平均単価	10	個			K 管材費
ポリエチレン管 1種2層管　φ20 建設物価と積算資料の2誌平均単価	30.2	m			K 管材費
PP継手(分止水栓用) φ20 見積平均単価	10	個			K 管材費
PP継手(ソケット) φ20 建設物価と積算資料の2誌平均単価	3	個			K 管材費
PP継手(ソケット) φ20×13 積算資料1誌の単価	7	個			K 管材費
PP継手(めねじ) φ20 建設物価と積算資料の2誌平均単価	10	個			K 管材費
PP継手(パイプエンド) φ20 建設物価と積算資料の2誌平均単価	3	個			K 管材費
PP継手(パイプエンド) φ13 建設物価と積算資料の2誌平均単価	7	個			K 管材費
甲型止水栓 φ20 見積平均単価	5	個			K 管材費

材料費（給水管）

代 価 表

代価　第0005号内訳表

1　式　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水栓ボックス H=400 FCD 見積平均単価	5	個			
単 位 当 り	1	式			

労務費（消火栓）

代価表

代価　第0006号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管(融着接合) 据付 呼び径　75㎜	15.6	m			施工　第0 -0016号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工 呼び径　75㎜,１口継手	17	箇所			施工　第0 -0017号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工 呼び径　75㎜,２口継手	7	箇所			施工　第0 -0018号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工 呼び径75㎜	7	口			施工　第0 -0019号内訳表
鋳鉄管(新設管)切断工(ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ) ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管　呼び径75㎜	1	口			施工　第0 -0073号内訳表
ﾒｶﾆｶﾙ継手 接合(呼び径　100㎜) 継手：K形　特殊押輪補正あり	1	口			施工　第0 -0010号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(ﾒｶﾆｶﾙ継手)継手工 呼び径　75㎜	1	口			施工　第0 -0023号内訳表
鋳鉄製仕切弁(機械力)設置 縦型仕切弁　呼び径　100㎜以下	5	基			施工　第0 -0013号内訳表
消火栓(地上式 単口)設置工 機械施工　ﾌﾗﾝｼﾞ接合1口含む	3	箇所			施工　第0 -0074号内訳表

労務費（消火栓）

代価表

代価　第0006号内訳表

頁0-0026/0110

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
仕切弁室設置工 H=0.6 設置	5	箇所			施工　第0 -0027号内訳表
管明示テープ工 天端明示のみ	15.6	m			施工　第0 -0040号内訳表
管明示シート工	15.6	m			施工　第0 -0041号内訳表
単　位　当　り	1	式			

労務費(給水管)

代 価 表

代価　第0007号内訳表

頁0-0027/0110

1　式　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ｻﾄﾞﾙ分水栓建込(ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 呼び径100㎜) 配水管呼び径 20㎜	10	箇所			施工　第0 -0075号内訳表
ポリエチレン管 据付 呼び径　20㎜	30.2	m			施工　第0 -0076号内訳表
ポリエチレン管継手工 呼び径　20㎜	36	口			施工　第0 -0077号内訳表
ポリエチレン管継手工 呼び径　13㎜	14	口			施工　第0 -0078号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工 呼び径20㎜	3	口			施工　第0 -0079号内訳表
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工 呼び径13㎜	7	口			施工　第0 -0080号内訳表
止水栓 取付（呼び径20㎜） 接合及び止水栓筐 ＰＰ用	5	箇所			施工　第0 -0081号内訳表
単　位　当　り	1	式			

土工費（消火栓・給水管）

代 価 表

代価　第0008号内訳表

1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断(ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版) As舗装版厚->15cm以下	93	m			施工　第0 -0042号内訳表
舗装版取壊し積込工 舗装厚⇒0cm越え　10cm以下	28	m2			施工　第0 -0044号内訳表
殻処分工 AS　L=9.8km	1	m3			施工　第0 -0047号内訳表
掘削積込工	20	m3			施工　第0 -0053号内訳表
掘削積込工 改良土	6	m3			施工　第0 -0054号内訳表
埋戻工（埋戻し材->ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞｽ）	7	m3			施工　第0 -0057号内訳表
埋戻工（埋戻し材->再生切込砕石）	5	m3			施工　第0 -0059号内訳表
埋戻工（埋戻し材->流用土）	7	m3			施工　第0 -0060号内訳表
残土運搬・処分工 L=5.3km　レキ質土	9	m3			施工　第0 -0061号内訳表

土工費（消火栓・給水管）

代 価 表

代価　第0008号内訳表

1　式　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻処分工 Co　L=9.8km	6	m3			施工　第0　-0051号内訳表
路盤工(粒調砕石) 上層路盤 施工幅：1.8m 未満 仕上り厚12cm	28	m2			施工　第0　-0064号内訳表
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力） 密粒度ｱｽｺﾝ[下水ｽﾗｸﾞ入再生材](13)　t=３０mm	28	m2			施工　第0　-0067号内訳表
JIS側溝 3種用ｺﾝｸﾘｰﾄ製側溝蓋 PC330[下水汚泥ｽﾗｸﾞ入り]	3	枚			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	0.1	m3			施工　第0　-0082号内訳表
処分費 [舗装切断濁水]	1	式			施工　第0　-0083号内訳表
単　位　当　り	1	式			

施工単価表

施工　第0 -0001号内訳表　　頁0-0030/0110

ポリエチレン管(融着接合) 据付

[規格１]呼び径 100㎜　[規格２]　[摘要]　10　m　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			
普通作業員		人			
合　計	10	m			
単位当り	1	m			
A 作業区分 B 呼び径		=1 =7	据付 呼び径 100㎜		

施工単価表

施工　第0　-0002号内訳表　　頁0-0031/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工

[規格１]呼び径 100㎜,１口継手　[規格２]　[摘要]　1　箇所　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	箇所			
A　呼び径 B　１箇所あたりの口数		=7 =2	呼び径 100㎜ １口継手		

施工単価表

施工　第0 -0003号内訳表　　頁0-0032/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工

[規格１]呼び径 100㎜,２口継手　[規格２]　[摘要]　1　箇所　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	箇所			
A　呼び径 B　１箇所あたりの口数		=7 =1	呼び径 100㎜ ２口継手		

施工単価表　施工　第0 -0004号内訳表　頁0-0033/0110

鋳鉄管吊込み据付（機械力）

[規格１]呼び径　100㎜　[規格２]　[摘要]　10　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			
普通作業員		人			
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転		時間			
合　計	10	m			
単　位　当　り	1	m			
A　作業区分 B　呼び径 C　現場状況		=1 =2 =1	据付 呼び径　100㎜ 良好（係数　1.0）		

施工単価表

施工　第0 -0006号内訳表　　頁0-0034/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工

[規格１]呼び径100㎜　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単位当り	1	口			
A 作業区分 B 呼び径		=1 =8	新設管 100㎜		

施工単価表

施工　第0 -0007号内訳表　　頁0-0035/0110

鋳鉄管(新設管)切断工(ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ)

［規格１］ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管　呼び径100mm　［規格２］　［ 摘要 ］　1　口　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
特殊作業員		人			1
普通作業員		人			1
(新設管切断) エンジンカッター損料 ダイヤモンドブレード ブレード径305mm　排気量70cc	0.03	日	850		(基礎価格) 見積平均
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径 B　作業区分 C　管の種類		=3 =1 =2	100mm 新設管 ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管		
D　ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ機械損料(円/日)の単価コード		=1000	ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ機械損料(円/日)の単価コード		

施工単価表

施工　第0 -0008号内訳表　　頁0-0036/0110

硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管(新設管)切断工

[規格１]φ100㎜　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　作業区分 B　呼び径		=1 =9	新設管 100㎜		

施工単価表 施工　第0 -0009号内訳表　　頁0-0037/0110

硬質塩化ビニル管 TS継手工(呼び径 100㎜)

[規格１]　[規格２]　[摘要]　2 口 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
合　計	2	口			
単位当り	1	口			
A　呼び径		=9	呼び径 100㎜		

施工単価表

施工　第0 -0010号内訳表　　頁0-0038/0110

ﾒｶﾆｶﾙ継手 接合(呼び径　100mm)

［規格１］継手：K形　特殊押輪補正あり　［規格２］　［ 摘要 ］　1　口　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			(接合)　12
普通作業員		人			(接合)　12
諸雑費		%			#01　(接合)　2
特殊押輪使用による割増		%			#02　(接合)
単　位　当　り	1	口			
A　作業区分 B　継手の種類 C　呼び径		=1 =5 =2	接合 K形 呼び径　100mm		
E　特殊押輪使用による補正の有無 F　★★割増補正(%) G　現場状況		=2 =30 =1	特殊押輪補正あり ★★割増補正(%) 良好 (係数　1.0)		
I　耐震型補強金具使用による補正の有無		=1	耐震型補強金具補正なし		

施工単価表

施工　第0 -0011号内訳表　　頁0-0039/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(ﾒｶﾆｶﾙ継手)継手工 呼び径 100㎜

[規格1]　[規格2]　[摘要]　1　口　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径		=3	呼び径 100㎜		

施工単価表

施工　第0 -0012号内訳表　　頁0-0040/0110

硬質塩化ビニル管（ﾒｶﾆｶﾙ継手工）

[規格１]呼び径 100㎜　[規格２]　[摘要]硬質塩化ビニル管 RR継手工歩掛準用　1　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			12
普通作業員		人			12
諸雑費		%			#01　2
離脱防止金具の使用による割増		%			#02
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径 B　離脱防止金具の使用有無		=3 =1	呼び径 100㎜ 離脱防止金具を使用する		

施工単価表

施工　第0　-0013号内訳表　　　頁0-0041/0110

鋳鉄製仕切弁(機械力)設置

［規格１］縦型仕切弁　呼び径　100㎜以下　　［規格２］　　［ 摘要 ］　　1　基　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			
普通作業員		人			
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転		時間			
単　位　当　り	1	基			
A　作業区分 B　仕切弁種別 C　呼び径		=1 =1 =1	設置 縦型仕切弁 呼び径　100㎜以下		
D　現場状況		=1	良好（係数　1.0)		

施工単価表

施工　第0　-0014号内訳表　　頁0-0042/0110

ﾊﾞﾀﾌﾗｲ弁(縦･横型)設置(人力)φ100㎜

[規格１]　[規格２]　[摘要]　1　基　当り

名　称　・　規　格	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
配管工		人			
普通作業員		人			
単　位　当　り	1	基			
A　作業区分 B　呼び径 C　現場状況		=1 =3 =1	設置 100㎜ 良好（係数　1.0)		

施工単価表

施工　第0　-0015号内訳表　　頁0-0043/0110

フランジ継手 接合(呼び径　100㎜)

[規格１] ＪＷＷＡ 7.5K　　[規格２]　　[摘要]　　1　口　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 作業区分 B 規格 C 呼び径		=1 =1 =3	接合 ＪＷＷＡ 7.5K 呼び径　100㎜		
D 耐震型補強金具設置		=1	設置しない		

施工単価表

施工　第0 -0016号内訳表　　頁0-0044/0110

ポリエチレン管(融着接合) 据付

[規格１]呼び径　75㎜　[規格２]　[摘要]　10　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			
普通作業員		人			
合　計	10	m			
単　位　当　り	1	m			
A　作業区分 B　呼び径		=1 =6	据付 呼び径　75㎜		

施工単価表

施工　第0　-0017号内訳表　　頁0-0045/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工

[規格１]呼び径　75㎜,１口継手　[規格２]　[摘要]　1　箇所　当り

名　称　・　規　格	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	箇所			
A　呼び径 B　１箇所あたりの口数		=6 =2	呼び径　75㎜ １口継手		

施工単価表

施工　第0　-0018号内訳表　　頁0-0046/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(融着接合)継手工

[規格１]呼び径　75㎜,２口継手　[規格２]　[摘要]　1　箇所　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	箇所			
A　呼び径 B　１箇所あたりの口数		=6 =1	呼び径　75㎜ ２口継手		

施工単価表

施工　第0 -0019号内訳表　　頁0-0047/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工

[規格１]呼び径75㎜　　[規格２]　　[摘要]　　1　口　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 作業区分 B 呼び径		=1 =7	新設管 75㎜		

施工単価表

施工　第0 -0020号内訳表　　頁0-0048/0110

硬質塩化ビニル管 据付

[規格１]呼び径　75㎜　　[規格２]　　[摘要]　　10　m　当り

名　称　・　規　格	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
配管工		人			
普通作業員		人			
合　　計	10	m			
単　位　当　り	1	m			
A　作業区分 B　呼び径		=1 =8	据付 呼び径　75㎜		

施工単価表

施工　第0　-0021号内訳表　　頁0-0049/0110

硬質塩化ビニル管 TS継手工(呼び径　75mm)

[規格１]　[規格２]　[摘要]　2　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
合　　計	2	口			
単 位 当 り	1	口			
A　呼び径		=8	呼び径　75mm		

硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管(新設管)切断工

施工単価表

施工　第0　-0022号内訳表　　頁0-0050/0110

[規格１]φ75㎜　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　作業区分 B　呼び径		=1 =8	新設管 75㎜		

施工単価表

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(ﾒｶﾆｶﾙ継手)継手工 呼び径　75㎜

施工　第0　-0023号内訳表　　頁0-0051/0110

[規格１]　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名　称　・　規　格	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径		=2	呼び径　75㎜		

施工単価表

施工　第0 -0024号内訳表　　頁0-0052/0110

硬質塩化ビニル管（ﾒｶﾆｶﾙ継手工）

[規格１]呼び径 75㎜　[規格２]　[摘要]硬質塩化ビニル管 RR継手工歩掛準用　1　口　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			12
普通作業員		人			12
諸雑費		%			#01　2
離脱防止金具の使用による割増		%			#02
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径 B　離脱防止金具の使用有無		=2 =1	呼び径　75㎜ 離脱防止金具を使用する		

施工単価表

施工　第0　-0025号内訳表　　頁0-0053/0110

空気弁　設置　呼び径　13～25㎜

[規格１]人力施工　[規格２]　[摘要]　1　基　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	基			
A　作業区分 B　施工方法 C　対象物種別 D　呼び径		=1 =2 =1 =1	設置 人力施工 空気弁 呼び径　13～25㎜		

施工単価表

施工　第0 -0026号内訳表　　頁0-0054/0110

フランジ継手 接合(呼び径　75(80)㎜)

[規格１]ＪWWA 7.5K　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 作業区分 B 規格 C 呼び径		=1 =1 =2	接合 ＪWWA 7.5K 呼び径　75(80)㎜		
D 耐震型補強金具設置		=1	設置しない		

施工単価表

施工　第0　-0027号内訳表　　頁0-0055/0110

仕切弁室設置工

[規格１]H=0.6　　[規格２]　　[摘要]設置　　10　箇所　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
鉄蓋設置工(円形1号　内径250)	10	個			施工　第0-0028号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 上部壁 高さ 150㎜	10	個			施工　第0-0029号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 中部壁 高さ 100㎜	10	個			施工　第0-0030号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 底版	10	個			施工　第0-0031号内訳表
合　　計	10	箇所			
単位当り	1	箇所			

施工単価表

施工　第0　-0028号内訳表　　頁0-0056/0110

鉄蓋設置工(円形1号　内径250)

[規格１]　[規格２]　[摘要]　1　個　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
普通作業員		人			
単　位　当　り	1	個			
A　作業区分 B　鉄蓋種類		=1 =1	設置 円形1号　内径250		

施工単価表

施工　第0　-0029号内訳表　　頁0-0057/0110

ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形）

[規格１]円形1号　内径250 上部壁 高さ 150㎜　[規格２]　[摘要]　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単位当り	1	個			
A 作業区分 B 規格 C 調整箇所		=1 =1 =2	設置 1号　内径250 上部壁		
D 高さ		=3	高さ 150㎜		

施工単価表

施工　第0　-0030号内訳表　　頁0-0058/0110

レジンコンクリート製ボックス設置（円形）

[規格１]円形1号　内径250　中部壁　高さ　100㎜　[規格２]　[摘要]　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単位当り	1	個			
A　作業区分 B　規格 C　調整箇所		=1 =1 =3	設置 1号　内径250 中部壁		
D　高さ		=2	高さ　100㎜		

施工単価表

施工　第0　-0031号内訳表　　頁0-0059/0110

ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形）

[規格１]円形1号　内径250 底版　[規格２]　[摘要]　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単位当り	1	個			
A　作業区分 B　規格 C　調整箇所		=1 =1 =5	設置 1号　内径250 底版		

施工単価表

施工　第0 -0032号内訳表　　頁0-0060/0110

仕切弁室設置工

[規格１]H=1.2　　[規格２]　　[摘要]設置　　10　箇所　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
鉄蓋設置工(円形1号　内径250)	10	個			施工　第0-0028号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 上部壁 高さ 150㎜	10	個			施工　第0-0029号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 中部壁 高さ 300㎜	10	個			施工　第0-0033号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 中部壁 高さ 300㎜	10	個			施工　第0-0033号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 下部壁 高さ 300㎜	10	個			施工　第0-0034号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形1号　内径250 底版	10	個			施工　第0-0031号内訳表
合　　計	10	箇所			
単　位　当　り	1	箇所			

施工単価表

施工　第0　-0033号内訳表　　頁0-0061/0110

ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形）

［規格１］円形1号　内径250 中部壁 高さ 300㎜　［規格２］　［ 摘要 ］　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単位当り	1	個			
A　作業区分 B　規格 C　調整箇所		=1 =1 =3	設置 1号　内径250 中部壁		
D　高さ		=5	高さ 300㎜		

施工単価表

施工　第0　-0034号内訳表　　頁0-0062/0110

ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形）

[規格１]円形1号　内径250 下部壁 高さ 300㎜　[規格２]　[摘要]　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単 位 当 り	1	個			
A　作業区分 B　規格 C　調整箇所		=1 =1 =4	設置 1号　内径250 下部壁		
D　高さ		=5	高さ 300㎜		

施工単価表

施工　第0　-0035号内訳表　　頁0-0063/0110

空気弁室設置工

[規格１]H=0.6　[規格２]　[摘要]設置　10　箇所　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
鉄蓋設置工(円形3号　内径500)	10	個			施工　第0-0036号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形3号　内径500 上部壁 高さ 200mm	10	個			施工　第0-0037号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形3号　内径500 下部壁 高さ 200mm	10	個			施工　第0-0038号内訳表
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形） 円形3号　内径500 底版	10	個			施工　第0-0039号内訳表
合　　計	10	箇所			
単　位　当　り	1	箇所			

施工単価表

施工　第0　-0036号内訳表　　頁0-0064/0110

鉄蓋設置工(円形3号　内径500)

[規格１]　[規格２]　[摘要]　1　個　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
普通作業員		人			
単　位　当　り	1	個			
A　作業区分 B　鉄蓋種類		=1 =3	設置 円形3号　内径500		

施工単価表

施工　第0 -0037号内訳表　　頁0-0065/0110

ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製ﾎﾞｯｸｽ設置（円形）

[規格１]円形3号　内径500 上部壁 高さ 200㎜　[規格２]　[摘要]　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単位当り	1	個			
A　作業区分 B　規格 C　調整箇所		=1 =3 =2	設置 3号　内径500 上部壁		
D　高さ		=4	高さ 200㎜		

施工単価表

施工　第0　-0038号内訳表　　頁0-0066/0110

レジンコンクリート製ボックス設置（円形）

[規格１]円形3号　内径500　下部壁　高さ　200㎜　　[規格２]　　[　摘要　]　　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単　位　当　り	1	個			
A　作業区分 B　規格 C　調整箇所		=1 =3 =4	設置 3号　内径500 下部壁		
D　高さ		=4	高さ　200㎜		

施工単価表

施工　第0　-0039号内訳表　　　頁0-0067/0110

レジ゛ンコンクリート製ボ゛ックス設置（円形）

[規格１]円形3号　内径500　底版　　[規格２]　　[摘要]　　1　個　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
単位当り	1	個			
A　作業区分 B　規格 C　調整箇所		=1 =3 =5	設置 3号　内径500 底版		

施工単価表

施工　第0　-0040号内訳表　　頁0-0068/0110

管明示テープ工

[規格１]天端明示のみ　[規格２]　[摘要]　100　m　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
普通作業員	0.04	人			
合　計	100	m			
単　位　当　り	1	m			

施工単価表

施工　第0 -0041号内訳表　　頁0-0069/0110

管明示シート工

[規格１]　[規格２]　[摘要]　100　m　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
合　計	100	m			
単位当り	1	m			

舗装版切断(ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版)

積算単価算出表

施工　第0　-0042号内訳表　頁0-0070/0110

［規格１］ As舗装版厚->15cm以下　［規格２］　［ 摘要 ］　1　m　当り

標準単価		代表機労材規格	構成比	基準単価		積算規格	単　価	補　正 構成比	備　考
	K1	ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ 切削深20cm級 [ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)･湿式]				ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ [ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)･湿式] 20cm級			
	K								
	R1	特殊作業員				特殊作業員			
	R2	土木一般世話役				土木一般世話役			
	R3	普通作業員				普通作業員			
	R								
	Z1	ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ(ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径18ｲﾝﾁ				舗装版切断 ｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ 径18ｲﾝﾁ			
	Z2	ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ ｽﾀﾝﾄﾞ				ﾚｷﾞｭﾗｰｶﾞｿﾘﾝ			
	Z								
						計			
	積算単価　＝								
	A B	舗装版種別 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	=1 =1		ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下				

積算単価算出表

舗装版切断(ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版)　　施工　第0 -0043号内訳表　　頁0-0071/0110

[規格１] Co舗装版厚->15cmを超え30cm以下　　[規格２]　　[摘要]　　1　m　当り

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価		積算規格	単　価	補　正 構成比	備　考
	K1		ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ 切削深30cm級 [ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)・湿式]				ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ [ﾊﾞｷｭｰﾑ式(超低騒音型)・湿式] 30cm級			
	K									
	R1		特殊作業員				特殊作業員			
	R2		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R3		普通作業員				普通作業員			
	R									
	Z1		ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ(ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径30ｲﾝﾁ				舗道版切断 ｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ 径30ｲﾝﾁ			
	Z2		ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ(ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径22ｲﾝﾁ				舗道版切断 ｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ 径22ｲﾝﾁ			
	Z3		ｺﾝｸﾘｰﾄｶｯﾀ(ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径14ｲﾝﾁ				舗装版切断 ｶｯﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ 径14ｲﾝﾁ			
	Z4		ｶﾞｿﾘﾝ ﾚｷﾞｭﾗｰ ｽﾀﾝﾄﾞ				ﾚｷﾞｭﾗｰｶﾞｿﾘﾝ			
	Z									
							計			

舗装版切断(ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版)

積算単価算出表

施工　第0 -0043号内訳表　　頁0-0072/0110

[規格１] Co舗装版厚->15cmを超え30cm以下　　[規格２]　　[摘要]　　1　m　当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単価	補正構成比	備考
	積算単価　＝									
	A C	舗装版種別 ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版厚	=2 =2			ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版 15cmを超え30cm以下				

施工単価表

施工　第0 -0044号内訳表　　頁0-0073/0110

舗装版取壊し積込工

[規格１]舗装厚⇒0cm越え　10cm以下　　[規格２]　　[摘要]　　100　m2　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転		時間			
合　計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格 B　舗装厚		=3 =1	山積0.28m3 舗装厚⇒0cm越え　10cm以下		

施工単価表

施工　第0 -0046号内訳表　　頁0-0074/0110

構造物とりこわし工

[規格１]無筋構造物　　[規格２]　　[摘要]　　1　m3　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工（無筋）[昼間] 制約無 機械施工		m3			
単 位 当 り	1	m3			
A 構造物区分 B 時間的制約の有無 C 夜間作業の有無		=1 =1 =1	無筋構造物 時間的制約なし 昼間作業		
D 低騒音・低振動対策		=2	不要		

施工単価表

施工　第0　-0047号内訳表　　頁0-0075/0110

殻処分工

[規格１]AS　L=9.8km　　[規格２]　　[摘要]　　10　m3　当り

名　称 ・ 規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
運搬 処理対象->As塊・Co塊（無筋）	10	m3			施工　第0-0048号内訳表
処分費 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻	1	式			施工　第0-0050号内訳表
合　計	10	m3			
単 位 当 り	1	m3			

施工単価表

施工　第0　-0048号内訳表　　頁0-0076/0110

運搬

［規格１］処理対象->As塊・Co塊（無筋）　［規格２］　［ 摘要 ］　10　m3　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転 路面：良好		日			
合 計	10	m3			
単 位 当 り	1	m3			
A ダンプトラック規格 B 積込機械・規格 C 土質区分		=2 =3 =2	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ4t積 ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.28m3（平積0.20m3） As塊・Co塊（無筋）		
D 運搬距離(km) E DID区間 F 路面状態		=9.8 =1 =1	運搬距離(km) DID無 路面：良好		

施工単価表

施工　第0　-0050号内訳表　　頁0-0077/0110

処分費

[規格１]ｱｽﾌｧﾙﾄ殻　[規格２]　[摘要]　1　式　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単　位　当　り	1	式			
A　種 類 B　処分量(m3又はt) C　★★投棄料(円/t)		=2 =10 =	Ａｓ殻 処分量(m3又はt) ★★投棄料(円/t)		

施工単価表

施工　第0　-0051号内訳表　　頁0-0078/0110

殻処分工

[規格１]Co　L=9.8km　[規格２]　[摘要]　10　m3　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
運搬 処理対象->As塊・Co塊（無筋）	10	m3			施工　第0-0048号内訳表
処分費 ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	1	式			施工　第0-0052号内訳表
合　　計	10	m3			
単　位　当　り	1	m3			

施工単価表

施工　第0　-0052号内訳表　　頁0-0079/0110

処分費

[規格１]ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)　　[規格２]　　[摘要]　　1　式　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単　位　当　り	1	式			
A　種 類 B　処分量(m3又はｔ) C　★★投棄料(円/t)		=4 =10 =	Ｃｏ殻(無筋) 処分量(m3又はｔ) ★★投棄料(円/t)		

施工単価表

施工　第0 -0053号内訳表　　頁0-0080/0110

掘削積込工

[規格１]　[規格２]　[摘要]　100　m3　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転		時間			
合　計	100	m3			
単位当り	1	m3			
A　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格		=3	ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.28m3(平積0.2m3)		

施工単価表

施工　第0　-0054号内訳表　　頁0-0081/0110

掘削積込工

[規格１]改良土　[規格２]　[摘要]　10　m3　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
掘削 軟岩 ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ 5,000m3未満 破砕片除去無し	10	m3			施工　第0-0055号内訳表
積込(ルーズ) 土質->破砕岩	10	m3			施工　第0-0056号内訳表
合　計	10	m3			
単 位 当 り	1	m3			

積算単価算出表

掘削　　施工　第0 -0055号内訳表　　頁0-0082/0110

[規格１] 軟岩 ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ　　[規格２] 5,000m3未満 破砕片除去無し　　[摘要]　　1　m3　当り

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価		積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) [標準型・超低騒音型・排出ｶﾞｽ対策型(3次)]				ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型) [標準型・超低騒音型・排ｶﾞｽ対策型(第3次)] 0.8/0.6m3			
	K2		大型ﾌﾞﾚｰｶ1300kg級 [油圧式]				大型ﾌﾞﾚｰｶ(ﾍﾞｰｽﾏｼﾝ含まず) [油圧式] 1,300kg級			
	K									
	R1		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R									
	Z1		軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価　＝									
	A B D	土質 施工方法 障害の有無		=3 =1 =2	軟岩 ｵｰﾌﾟﾝｶｯﾄ 有り					
	E G H	施工数量 破砕片除去の有無 集積押土の有無		=3 =1 =1	5,000m3未満 無し 無し					

積込(ルーズ)

積算単価算出表

施工　第0 -0056号内訳表　　頁0-0083/0110

[規格１] 土質->破砕岩　[規格２]　[摘要]　1　m3　当り

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単　価	補　正 構成比	備　考
	K1		ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) [標準型・排出ｶﾞｽ対策型(2014年)]			ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾛｰﾗ型) [標準型・排出ｶﾞｽ対策型(2014年規制)] 0.8/0.6m3			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊)			
	R								
	Z1		軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価　＝								
	A B C	作業区分 土質 作業内容	=1 =3 =1		積込(ルーズ) 破砕岩 土量50,000m3未満				

施工単価表　施工　第0 -0057号内訳表　頁0-0084/0110

埋戻工（埋戻し材ｰ>ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞｽ）

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　100　m3　当り

名　称　・　規　格	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞｽ （0～2.5mm）	126.00	m3			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転		時間			
ﾀﾝﾊﾟ運転（賃料）		日			
合　　　計	100	m3			
単　位　当　り	1	m3			
A　埋戻し材の種類 B　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格		=6 =3	ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞｽ ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.28m3(平積0.2m3)		

施工単価表

施工　第0 -0059号内訳表　　頁0-0085/0110

埋戻工（埋戻し材->再生切込砕石）

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　100　m3　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
再生切込砕石 （0～30mm･0～40mm）	126.00	m3			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転		時間			
ﾀﾝﾊﾟ運転（賃料）		日			
合　　計	100	m3			
単　位　当　り	1	m3			
A　埋戻し材の種類 B　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格		=5 =3	再生切込砕石 ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.28m3(平積0.2m3)		

施工単価表

施工　第0 -0060号内訳表　　頁0-0086/0110

埋戻工（埋戻し材->流用土）

［規格１］　［規格２］　［ 摘要 ］　100　m3　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
流用土	111.00	m3			
ﾊﾞｯｸﾎｳ運転		時間			
ﾀﾝﾊﾟ運転（賃料)		日			
合　　　　計	100	m3			
単　位　当　り	1	m3			
A　埋戻し材の種類 B　ﾊﾞｯｸﾎｳ規格		=2 =3	流用土 ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.28m3(平積0.2m3)		

施工単価表

施工　第0　-0061号内訳表　　頁0-0087/0110

残土運搬・処分工

[規格１]L=5.3km　レキ質土　　[規格２]　　[摘要]　　10　m3　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
運搬 処理対象->土砂	10	m3			施工　第0-0062号内訳表
処分費 土 砂	1	式			施工　第0-0063号内訳表
合　計	10	m3			
単 位 当 り	1	m3			

施工単価表

施工　第0 -0062号内訳表　　頁0-0088/0110

運搬

[規格１]処理対象->土砂　　[規格２]　　[摘要]　　10　m3　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転 路面：良好		日			
合　計	10	m3			
単 位 当 り	1	m3			
A　ダンプトラック規格 B　積込機械・規格 C　土質区分		=2 =3 =1	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ4t積 ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.28m3（平積0.20m3） 土砂		
D　運搬距離(km) E　DID区間 F　路面状態		=5.3 =1 =1	運搬距離(km) DID無 路面：良好		

施工単価表　施工　第0 -0063号内訳表　頁0-0089/0110

処分費

[規格１]土 砂　[規格２]　[摘要]　1 式 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単 位 当 り	1	式			
A 種 類 B 処分量(m3又はt) C ★★投棄料(円/t)		=1 =10 =	土砂 処分量(m3又はt) ★★投棄料(円/t)		

施工単価表

施工　第0 -0064号内訳表　　頁0-0090/0110

路盤工(粒調砕石)

[規格１]上層路盤 施工幅：1.8m 未満 仕上り厚12cm [規格２]　　[摘要]　　100 m2 当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
粒調砕石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)		m3			
ﾀﾝﾊﾟ 運転（賃料）		日			
合　計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A 路盤工種別 B 施工幅 C 路盤材の種類		=1 =1 =2	上層路盤 施工幅：1.8m 未満 粒調砕石		
D 仕上り厚		=8	12cm		

積算単価算出表

基礎砕石　　施工　第0 -0066号内訳表　　頁0-0091/0110

[規格１] 砕石厚->22.5cmを超え27.5cm以下　　[規格２] 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-30,RC-40　　[摘要]　　1　m2　当り

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価		積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.8m3(平積0.6m3) [ｸﾛｰﾗ型] 排出ｶﾞｽ対策型含				ﾊﾞｯｸﾎｳ(排出ｶﾞｽ対策型・超低騒音型含) 油圧式ｸﾛｰﾗ型山積0.8m3級			
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		特殊作業員				特殊作業員			
	R3		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R4		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R									
	Z1		再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ RC-40				再生切込砕石 (0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 ＝									

積算単価算出表

基礎砕石　施工　第0 -0066号内訳表　頁0-0092/0110

[規格１] 砕石厚->22.5cmを超え27.5cm以下　[規格２] 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-30,RC-40　[摘要]　1　m2　当り

標準単価		代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単　価	補　正 構成比	備　考
	A	砕石の厚さ	=6		22.5cmを超え27.5cm以下					
	B	砕石の種類	=1		再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-30,RC-40					

施工単価表

施工　第0 -0067号内訳表　　頁0-0093/0110

ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（人力）

[規格１]密粒度ｱｽｺﾝ[下水ｽﾗｸﾞ入再生材](13)　t=３０ [規格２]mm　　[摘要]　　100　m2　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			12
特殊作業員		人			12
普通作業員		人			12
再生密粒度ｱｽｺﾝ(下水汚泥ｽﾗｸﾞ入) TOP13		t			
振動ﾛｰﾗ運転		日			12
振動ｺﾝﾊﾟｸﾀ運転		日			12
諸雑費		%			#02
合　計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			
A　ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物の種類 B　仕上り厚(mm) C　瀝青材の種類		=16 =30 =3	密粒度ｱｽｺﾝ[下水ｽﾗｸﾞ入再生材](13) 仕上り厚(mm) 瀝青材なし		
E　歩車道区分 F　昼夜間区分		=1 =1	車道及び路肩 昼間工事		

施工単価表

施工　第0 -0070号内訳表　　頁0-0094/0110

濁水処理工

[規格１]舗装切断濁水　　[規格２]　　[摘要]　　1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 [舗装切断濁水]	1	式			施工　第0-0071号内訳表
運搬費	1	台			施工　第0-0072号内訳表
単　位　当　り	1	式			

施工単価表

施工　第0 -0071号内訳表　　頁0-0095/0110

処分費

[規格１][舗装切断濁水]　　[規格２]　　[摘要]　　1　式　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単 位 当 り	1	式			
A 種 類 B 処分量(m3又はt) C ★★投棄料(円/t)		=9 =2.2 =	t当り廃棄物 処分量(m3又はt) ★★投棄料(円/t)		

運搬費

施工単価表

施工　第0　-0072号内訳表　　頁0-0096/0110

[規格１]　[規格２]　[摘要]　1　台　当り

名　称　・　規　格	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
運搬費		台			
単　位　当　り	1	台			
A　車種別 B　運搬距離(km)		=2 =70	中型車(4tｸﾗｽ) 運搬距離(km)		

施工単価表

施工　第0 -0073号内訳表　　頁0-0097/0110

鋳鉄管(新設管)切断工(ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ)

[規格１]ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管　呼び径75mm　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
特殊作業員		人			1
普通作業員		人			1
(新設管切断) エンジンカッター損料 ダイヤモンドブレード ブレード径305mm　排気量70cc	0.03	日	850		(基礎価格) 見積平均
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径 B　作業区分 C　管の種類		=2 =1 =2	75mm 新設管 ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管		
D　ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ機械損料(円/日)の単価コード		=1000	ｴﾝｼﾞﾝｶｯﾀｰ機械損料(円/日)の単価コード		

施工単価表

施工　第0 -0074号内訳表　　頁0-0098/0110

消火栓(地上式 単口)設置工

[規格１]機械施工　ﾌﾗﾝｼﾞ接合1口含む　[規格２]　[摘要]　1　箇所　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
ﾄﾗｯｸ(ｸﾚｰﾝ装置付)運転		時間			
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	箇所			
A　作業区分 B　施工方法 C　消火栓種類		=1 =1 =2	設置 機械施工 地上式		
D　消火栓口種類		=1	単口		

施工単価表　施工　第0 -0075号内訳表　頁0-0099/0110

ｻﾄﾞﾙ分水栓建込(ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 呼び径100㎜)

［規格１］配水管呼び径 20㎜　［規格２］　［ 摘要 ］　1　箇所　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	箇所			
A サドル分水栓種類 B 配水管 呼び径		=10 =2	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 呼び径100㎜ 呼び径 20㎜		

施工単価表

施工　第0 -0076号内訳表　　頁0-0100/0110

ポリエチレン管 据付

[規格１]呼び径　20㎜　　[規格２]　　[摘要]　　10　m　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			
普通作業員		人			
合　計	10	m			
単位当り	1	m			
A　作業区分 B　呼び径		=1 =2	据付 呼び径　20㎜		

施工単価表

施工　第0 -0077号内訳表　　頁0-0101/0110

ポリエチレン管継手工

[規格１]呼び径　20㎜　　[規格２]　　[摘要]　　1　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径		=2	呼び径　20㎜		

施工単価表

施工　第0 -0078号内訳表　　頁0-0102/0110

ポリエチレン管継手工

[規格１]呼び径　13㎜　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　呼び径		=1	呼び径　13㎜		

施工単価表

施工　第0 -0079号内訳表　　頁0-0103/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工

[規格１]呼び径20㎜　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	口			
A　作業区分 B　呼び径		=1 =2	新設管 20㎜		

施工単価表

施工　第0 -0080号内訳表　　頁0-0104/0110

ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管(新設管)切断工

[規格１]呼び径13㎜　[規格２]　[摘要]　1　口　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 作業区分 B 呼び径		=1 =1	新設管 13㎜		

施工単価表

施工　第0　-0081号内訳表　　頁0-0105/0110

止水栓 取付（呼び径20㎜）

[規格１]接合及び止水栓筐 ＰＰ用　[規格２]　[摘要]　1　箇所　当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	箇所			
A 作業区分 B 施工内容 C 管種		=1 =1 =4	取付 接合及び止水栓筐 ＰＰ用		
D 呼び径		=2	呼び径20㎜		

コンクリート

積算単価算出表

施工　第0 -0082号内訳表　　頁0-0106/0110

[規格１] 無筋・鉄筋構造物　　[規格２]　　[摘要]　　1　m3　当り

標準単価			代表機労材規格	構成比	基準単価		積算規格	単　価	補　正 構成比	備　考
	K1		ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊 [ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付] 超低騒音型・排出ｶﾞｽ対策型含				ﾊﾞｯｸﾎｳ(排出ｶﾞｽ対策型・超低騒音型含) 油圧式ｸﾛｰﾗ型ｸﾚｰﾝ付(2.9t) 山積0.80m3級			
	K									
	R1		特殊作業員				特殊作業員			
	R2		普通作業員				普通作業員			
	R3		土木一般世話役				土木一般世話役			
	R4		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R									
	Z1		生ｺﾝｸﾘｰﾄ 高炉24-12-25(20) W/C=55%				生ｺﾝｸﾘｰﾄ 18-12-20BB 水ｾﾒﾝﾄ比60%以下			
	Z2		軽油 ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価　＝									

コンクリート

積算単価算出表

施工　第0 -0082号内訳表　頁0-0107/0110

[規格１] 無筋・鉄筋構造物　[規格２]　[摘要]　1　m3　当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単　価	補　正 構成比	備　考
	A	構造物種別	=1			無筋・鉄筋構造物			
	B	打設工法	=3			ﾊﾞｯｸﾎｳ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設			
	C	ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	=10			18-12-20BB[水ｾﾒﾝﾄ比 60%以下]			
	E	養生工の種類	=2			一般養生			

施工単価表

施工　第0 -0083号内訳表　　頁0-0108/0110

処分費

[規格１][舗装切断濁水]　[規格２]　[摘要]　1　式　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単　位　当　り	1	式			
A　種 類 B　処分量(m3又はt) C　★★投棄料(円/t)		=9 =0.14 =	t当り廃棄物 処分量(m3又はt) ★★投棄料(円/t)		

施工単価表

施工　第0　-0084号内訳表　　頁0-0109/0110

交通誘導警備員　B

[規格１]　　[規格２]　　[摘要]　　1　人日　当り

名称・規格	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員Ｂ		人			
単位当り	1	人日			
A　交通誘導警備員区分 B　労務費調整係数		=2 =1	交通誘導警備員 B 労務費調整係数		

施工単価表

施工　第0　-0085号内訳表　　頁0-0110/0110

通水試験工

[規格１]既設管連絡　[規格２]　[摘要]　1　日　当り

名　称　・　規　格	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
配管工		人			1
普通作業員		人			1
諸雑費		%			#01
単　位　当　り	1	日			

数 量 総 括 表

斉木地内老朽配水管更新工事

工　種	種　別	細　別	算　式	数量	単位	摘要
【本工事費】						
管路						
材料費						
材料費(配水管)				1	式	
労務費						
労務費(配水管)				1	式	
土工費						
土工費(配水管)				1	式	
安全管理費						
交通誘導員	交通誘導員B	昼間勤務-実働8時間		69	人日	
【共通仮設費】						
技術管理費						
通水試験工	既設管連絡		584.04/((500+2000)/2)	0.47	日	

数 量 総 括 表

斉木地内老朽配水管更新工事

工　種	種　別	細　別	算　式	数量	単位	摘要
【附帯工事費(1)】						
管路						
材料費						
材料費(消火栓)				1	式	
材料費(給水管)				1	式	
労務費						
労務費(消火栓)				1	式	
労務費(給水管)				1	式	
土工費						
土工費(消火栓・給水管)				1	式	
安全管理費						
交通誘導員	交通誘導員B	昼間勤務-実働8時間		6	人日	

材料費（配水管）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配管図1	配管図2	配管図3	配管図4	配管図5	配管図6	配管図7	計	合　計	摘　　要
HPPE（EF） 片受直管	φ100×5000L	5.000	本	直管 12本	4本	12本	16本	23本	10本	11本	88本		
				切管用片受直管(切管調書より) 27本						27本	合計 115	115	
HPPE（EF） 両受曲管　45°	φ100	0.380	個	2	2	4	1	1	1	1	12	12	
HPPE（EF） 両受曲管　22 1/2°	φ100	0.280	個						2		2	2	
HPPE（EF） 両受曲管　11 1/4°	φ100	0.280	個			1		3			4	4	
HPPE（EF） 片受曲管　45°	φ100	0.490	個	1		5	1	3		4	14	14	
HPPE（EF） 片受曲管　22 1/2°	φ100	0.390	個			1	2	1			4	4	
HPPE（EF） 片受曲管　11 1/4°	φ100	0.400	個	2	1	2	1	1	2		9	9	
HPPE（EF） ソケット	φ100		個	1	2	2			3	2	10	10	
HPPE（EF） EFフランジ	φ100　7.5k	0.650	個							1	1	1	
HPPE（EF） 両受チーズ	φ100×100	0.140	個						1	1	2	2	
HPPE（EF） 両受チーズ	φ100×75	0.140	個	1	2	1		2	1	1	8	8	
HPPE（EF)用 メカチーズF型台付	φ100×75	0.100	個					1	1		2	2	配管延長 584.04m
PCジョイント	φ100		個	1	1	1				1	4	4	
PVジョイント	φ100		個						1		1	1	
DCIP（K） 二受丁字管	φ100×φ100	0.710	個							1	1	1	
DCIP（K） 短管2号	φ100　7.5k	0.700	個							1	1	1	配管延長 1.41m
DCIP（K） 継輪	φ100		個							1	1	1	

材料費（配水管）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配管図1	配管図2	配管図3	配管図4	配管図5	配管図6	配管図7	計	合　計	摘　　要
DCIP（K） 特殊押輪	φ100		個							4	4	4	
DCIP（K） 接合部品	φ100		組							4	4	4	
DCIP（K）用 メカ帽	特殊押輪・接合材料含む φ100		個	1		1				1	3	3	
HIVP(TS) キャップ	φ100		個		1				1		2	2	
ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	HPPE(EF)片受 φ100	0.820	基					1	1		2	2	
ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	HPPE(EF)両挿 φ100	0.820	基	1	1	1			2	1	6	6	
バタフライ弁	φ100　開時計付 7.5k		基							1	1	1	
フランジ継手材	RF φ100　7.5k		組							2	2	2	
HPPE（EF） 片受直管	φ75×5000L	5.000	本	直管	1本						1本		
HPPE（EF） 片受直管	φ75×5000L	5.000	本	切管用片受直管(切管調書より) 2本							合計 2	2	
HPPE（EF） 両受曲管　45°	φ75	0.380	個		2						2	2	
HPPE（EF） 両受曲管　22 1/2°	φ75	0.280	個					2			2	2	
HPPE（EF） 片受曲管　22 1/2°	φ75	0.380	個					1			1	1	
HPPE（EF） 片受曲管　11 1/4°	φ75	0.360	個					1			1	1	
HPPE（EF） ソケット	φ75		個		2			1			3	3	
PVジョイント	φ75		個		1			1			2	2	配管延長 11.27m
HIVP(TS) 直管	φ75		本	切管用片受直管(切管調書より) 1本							合計 1本	1	配管延長 2.12m
HIVP(TS) エルボ	φ75×90°		個							2	2	2	

材料費（配水管）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配管図1	配管図2	配管図3	配管図4	配管図5	配管図6	配管図7	計	合　計	摘　　要
HIVP(TS) キャップ	φ75		個		1			1			2	2	
ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	HPPE(EF)片受 φ75	0.744	基					1			1	1	
ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	HPPE(EF)両挿 φ75	0.744	基		1						1	1	
ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	スッポンMPX PVソフト台付 同等　φ75	0.240	基							1	1	1	
急速空気弁	φ25　7.5k		基					1	1		2	2	
ボール式補修弁	内外面粉体 φ75*100H		基					1	1		2	2	
空気弁用 乙フランジ	RF φ75×25　7.5k		組					1	1		2	2	
フランジ継手材	RF φ75　7.5k		組					2	2		4	4	
仕切弁室	H=0.6　宍粟市仕様		組	1	2			2	3	2	10	10	
仕切弁室	H=1.2　宍粟市仕様		組			1				1	2	2	
空気弁室	H=0.6　宍粟市仕様		組					1	1		2	2	
配管明示ﾃｰﾌﾟ			m								598.84	598.8	
埋設表示ｼｰﾄ	ｱﾙﾀﾝ　ﾀﾞﾌﾞﾙ		m								598.84	598.8	
管延長	HPPE φ100		m	584.04							584.04	584.0	
管延長	DCIP φ100		m	1.41m							1.41	1.4	
管延長	HPPE φ75		m	11.27							11.27	11.3	
管延長	HIVP φ75		m	2.12							2.12	2.1	

労務費（配水管）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配管図1	配管図2	配管図3	配管図4	配管図5	配管図6	配管図7	計	合　計	摘　　要
				数量表（材料）より									
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工（EF）	φ100		m	584.04							584.04	584.0	
	1口												
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（EF）	φ100		口	22	17	39	26	47	25	26	202	202	
	2口												
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（EF）	φ100		口	1	2	2			3	2	10	10	
				数量表（材料）より									
鋳鉄管吊込み据付	φ100		m	1.41							1.41	1.4	
	新設管			切管表より									
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	φ100		口	63							63	63	
	新設管			新設管との接続部									
鋳鉄管切断工	φ100		口	9							9	9	
	新設管			新設管との接続部									
塩化ビニル管切断工	φ100		口	3							3	3	
	HIVP												
塩化ビニル管TS継手工	φ100		口		1						1	1	
	HPPE												
メカニカル継手工	φ100		口	1	1	1		2	1	1	7	7	
	DCIP（K）												
メカニカル継手工	φ100		口	2	1	2				5	10	10	
	VP												
メカニカル継手工	φ100		口						1		1	1	
	設置												
仕切弁設置工	φ100		基	1	1	1		1	3	1	8	8	
	設置　人力												
バタフライ弁設置工	φ100		基							1	1	1	
フランジ継手接合	φ100		口							2	2	2	
				数量表（材料）より									
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工（EF）	φ75		m	11.27							11.27	11.3	
	1口												
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（EF）	φ75		口		5			9			14	14	
	2口												
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（EF）	φ75		口		2			1			3	3	
	新設管			切管表より									
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	φ75		口	8							8	8	

労務費（配水管）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配管図1	配管図2	配管図3	配管図4	配管図5	配管図6	配管図7	計	合　計	摘　　要
塩化ビニル管据付工	HIVP φ75		m	数量表（材料）より 2.12							2.1	2.1	
塩化ビニル管TS継手工	HIVP φ75		口		1			1	1	4	7	7	
塩化ビニル管切断工	新設管 φ75		口	切管表より3口+新設管との接続部4口 7							7	7	
メカニカル継手工	HPPE φ75		口		1			1		1	3	3	
メカニカル継手工	VP φ75		口		1			1		1	3	3	
仕切弁設置工	設置 φ75		箇所		1			1		1	3	3	
空気弁設置工	設置 急速　φ25		箇所					1	1		2	2	
フランジ継手接合	φ75		口					1	1		2	2	
仕切弁室	H=0.6　宍粟市仕様		組	1	2			2	3	2	10	10	
仕切弁室	H=1.2　宍粟市仕様		組			1				1	2	2	
空気弁室	H=0.6　宍粟市仕様		組					1	1		2	2	
管明示ﾃｰﾌﾟ工	天端のみ		m	598.84							598.84	598.8	
管明示ｼｰﾄ工			m	598.84							598.84	598.8	

管路土工（配水管）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配水管					合　計	摘　　要
舗装版切断工	As　t=15cm以下		m	1180.8				1180.8	1181	
舗装版切断工	Co　15cm＜t≦30cm		m	59.3				59.3	59	
舗装版取壊工	As　t=10cm以下		m2	354.2				354.2	354	
舗装版取壊工	Co		m3	17.8	×	0.2		3.6	4	
殻処分工	As　L=9.8km		m3	17.7				17.7	18	
殻処分工	Co　L=9.8km		m3	3.6				3.6	4	
掘削積込工	土砂		m3	216.8				216.8	220	
掘削積込工	改良土		m3	77.0				77.0	80	
埋戻工	ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞｽ		m3	114.3				114.3	110	
埋戻工	再生切込砕石		m3	44.9				44.9	40	
埋戻工	流用土		m3	89.4				89.4	90	
残土運搬・処分工	レキ質土 L=5.3m		m3	117.6				117.6	120	
残土運搬・処分工	改良土 L=5.3m		m3	77.0				77.0	80	
路盤工	粒調砕石 t=12cm		m2	354.2				354.2	354	
基礎砕石	再生切込砕石 t=27cm		m2	17.8				17.8	18	
舗装仮復旧工	再生密粒度As t=3cm　車道		m2	372.0				372.0	372	
舗装濁水処分	As+Co　L=63.7km		t	0.023×0.05×1180.8×1.4＋0.023×0.20×59.3×1.4＝2.28					2.2	

3. 土工集計表（配水管）

No. 1

名　　称	標・掘 形状/寸法	土工① As舗装区間 HPPE φ 100 1m当り	土工① L= 344.81m	土工② As舗装区間 HPPE φ 100 1m当り	土工② L= 1.91m	土工③ As舗装区間 HPPE φ 100 1m当り	土工③ L= 3.66m	土工④ As舗装区間 HPPE φ 100 1m当り	土工④ L= 9.97m	土工⑤ As舗装区間 HPPE φ 75 1m当り	土工⑤ L= 11.15m	土工⑥ As舗装区間 HPPE φ 75 1m当り	土工⑥ L= 2.28m	小計	備考
舗装版切断工	As版 t≦15cm	2.000	689.620	2.000	3.820	2.000	7.320	2.000	19.940	2.000	22.300	2.000	4.560	747.560	
舗装版切断工	Co版 15cm＜t≦30cm														
舗装版取壊し工	ｱｽﾌｧﾙﾄ t≦15cm	0.600	206.886	0.600	1.146	0.600	2.196	0.600	5.982	0.600	6.690	0.600	1.368	224.268	
舗装版取壊し工	ｺﾝｸﾘｰﾄ														
残塊処分工	As殻	0.030	10.344	0.030	0.057	0.030	0.110	0.030	0.299	0.030	0.335	0.030	0.068	11.213	
残塊処分工	Co殻														
機械掘削工	レキ質土	0.468	161.371	0.708	1.352	0.768	2.811	0.828	8.255	0.444	4.951	0.624	1.423	180.163	
機械掘削工	改良土														
機械埋戻工	W＜1.0　タンパ締固め スクリーニングス	0.185	63.790	0.185	0.353	0.185	0.677	0.185	1.844	0.168	1.873	0.168	0.383	68.920	
機械埋戻工	W＜1.0　タンパ締固め 再生切込砕石														
機械埋戻工	W＜1.0　タンパ締固め 発生土	0.210	72.410	0.450	0.860	0.510	1.867	0.570	5.683	0.210	2.342	0.390	0.889	84.051	
残土処分工	土砂	0.235	81.030	0.208	0.397	0.201	0.736	0.195	1.944	0.211	2.353	0.191	0.435	86.895	
残土処分工	改良土														
上層路盤工	粒調砕石 t=12cm	0.600	206.886	0.600	1.146	0.600	2.196	0.600	5.982	0.600	6.690	0.600	1.368	224.268	
基礎砕石工	再生切込砕石 t=27cm														
(仮復旧) アスファルト舗装工	車道 人力 再生密粒 t=3cm	0.600	206.886	0.600	1.146	0.600	2.196	0.600	5.982	0.600	6.690	0.600	1.368	224.268	

3. 土工集計表

No. 2

名称	標・掘 / 形状/寸法	土工⑧ As舗装区間 HPPE φ 75 1m当り	L= 2.83m	土工⑨ As舗装区間 HPPE φ 100 1m当り	L= 210.37m	土工⑩ As舗装区間 HPPE φ 75 1m当り	L= 3.43m	土工⑪ Co舗装区間 HPPE φ 100 1m当り	L= 27.84m	土工⑫ Co舗装区間 HIVP φ 75 1m当り	L= 1.82m	小計	計	備考
舗装版切断工	As版 t≦15cm	2.000	5.660	2.000	420.740	2.000	6.860					433.260	1180.820	
舗装版切断工	Co版 15cm＜t≦30cm							2.000	55.680	2.000	3.640	59.320	59.320	
舗装版取壊し工	ｱｽﾌｧﾙﾄ t≦15cm	0.600	1.698	0.600	126.222	0.600	2.058					129.978	354.246	
舗装版取壊し工	ｺﾝｸﾘｰﾄ							0.600	16.704	0.600	1.092	17.796	17.796	
残塊処分工	As殻	0.030	0.085	0.030	6.311	0.030	0.103					6.499	17.712	
残塊処分工	Co殻							0.120	3.341	0.120	0.218	3.559	3.559	
機械掘削工	レキ質土	0.864	2.445	0.108	22.720	0.084	0.288	0.378	10.524	0.354	0.644	36.621	216.784	
機械掘削工	改良土			0.360	75.733	0.360	1.235					76.968	76.968	
機械埋戻工	W<1.0 タンパ締固め スクリーニングス	0.168	0.475	0.185	38.918	0.168	0.576	0.185	5.150	0.168	0.306	45.425	114.345	
機械埋戻工	W<1.0 タンパ締固め 再生切込砕石			0.210	44.178	0.210	0.720					44.898	44.898	
機械埋戻工	W<1.0 タンパ締固め 発生土	0.630	1.783					0.120	3.341	0.120	0.218	5.342	89.393	
残土処分工	土砂	0.164	0.464	0.108	22.720	0.084	0.288	0.245	6.821	0.221	0.402	30.695	117.590	
残土処分工	改良土			0.360	75.733	0.360	1.235					76.968	76.968	
上層路盤工	粒調砕石 t=12cm	0.600	1.698	0.600	126.222	0.600	2.058					129.978	354.246	
基礎砕石工	再生切込砕石 t=27cm							0.600	16.704	0.600	1.092	17.796	17.796	
(仮復旧) アスファルト舗装工	車道 人力 再生密粒 t=3cm	0.600	1.698	0.600	126.222	0.600	2.058	0.600	16.704	0.600	1.092	147.774	372.042	

土工延長集計表(配水管)

土工番号	管種管径	配管図(1)	配管図(2)	配管図(3)	配管図(4)	単位	計	備考
①	HPPE φ 100 d＝0.6	105.42	123.17		52.37	m	344.81	
			38.34		20.13			
					5.38			
②	HPPE φ 100 d＝1.0				1.91	m	1.91	
③	HPPE φ 100 d＝1.1	3.66				m	3.66	
④	HPPE φ 100 d＝1.2	3.31	5.66		1.00	m	9.97	
⑤	HPPE φ 75 d＝0.6	8.11		3.04		m	11.15	
⑥	HPPE φ 75 d＝0.9			2.28		m	2.28	
⑧	HPPE φ 75 d＝1.3	2.83				m	2.83	
⑨	HPPE φ 100 d＝0.6		22.69	146.50	41.18	m	210.37	
⑩	HPPE φ 75 d＝0.6			3.43		m	3.43	
⑪	HPPE φ 100 d＝0.6				25.18	m	27.84	
					2.66			
⑫	HIVP φ 75 d＝0.6				1.82	m	1.82	

土工延長集計表(消火栓)

土工番号	管種管径	配管図(1)	配管図(2)	配管図(3)	配管図(4)	単位	計	備考
⑤	HPPE φ 75 d＝0.6	7.50	1.46			m	8.96	
⑥	HPPE φ 75 d＝0.9		2.30			m	2.30	
⑦	HPPE φ 75 d＝1.2	1.38				m	1.38	
⑩	HPPE φ 75 d＝0.6			3.16	3.06	m	6.22	
⑬	地上式 消火栓 h=0.6(Gr)	1		1	1	箇所	3	(消火栓)

切 管 調 書

【φ100】

管 種		HPPE 片受	残 管	切断数	備 考
1	番号 延長	① 0.89 ▼ ⑥’ 3.80 ▼	0.31	2	
2	番号 延長	② 1.70 ▼ ①’ 0.73 ▼ ②’ 1.36 ▼ ⑦’ 1.00 ▼	0.21	4	
3	番号 延長	③ 3.71 ▼ ④’ 0.60 ▼	0.69	2	
4	番号 延長	④ 2.90 ▼ ⑤’ 1.82 ▼	0.28	2	
5	番号 延長	⑤ 3.16 ▼ ⑧’ 0.82 ▼ ⑨’ 1.00 ▼	0.02	3	
6	番号 延長	⑥ 2.67 ▼ ③’ 1.63 ▼	0.70	2	
7	番号 延長	⑦ 1.77 ▼ ⑩’ 0.93 ▼ ⑪’ 0.92 ▼ ⑫’ 1.26 ▼	0.12	4	
8	番号 延長	⑧ 4.04 ▼ ⑬’ 0.92 ▼	0.04	2	
9	番号 延長	⑨ 2.88 ▼ ⑭’ 1.15 ▼	0.97	2	
10	番号 延長	⑩ 1.67 ▼ ⑮’ 1.73 ▼ ⑯’ 1.21 ▼	0.39	3	
10 本		L= 46.27	3.73	26	小計

【φ100】

管 種		HPPE 片受	残 管	切断数	備 考
11	番号 延長	⑪ 2.33 ▼ ⑰’ 1.38 ▼ ⑱’ 0.74 ▼	0.55	3	
12	番号 延長	⑫ 4.20 ▼	0.80	1	
13	番号 延長	⑬ 2.71 ▼ ⑲’ 0.74 ▼ ㉑’ 0.56 ▼	0.99	3	
14	番号 延長	⑭ 3.30 ▼ ㉓’ 0.82 ▼ ㉔’ 0.80 ▼	0.08	3	
15	番号 延長	⑮ 1.19 ▼ ㉒’ 3.80 ▼	0.01	2	
16	番号 延長	⑯ 3.57 ▼ ㉖’ 1.33 ▼	0.10	2	
17	番号 延長	⑰ 4.86 ▼	0.14	1	
18	番号 延長	⑱ 2.00 ▼ ⑳’ 3.00	0.00	1	
19	番号 延長	⑲ 4.31 ▼	0.69	1	
20	番号 延長	⑳ 2.42 ▼ ㉗’ 1.00 ▼ ㉘’ 0.80 ▼	0.78	3	
10 本		L= 45.86	4.14	20	小計

切 管 調 書

【φ100】

管 種		HPPE 片受	残 管	切断数	備 考
21	番号 延長	㉑ 0.80 ▼ ㉕' 3.66 ▼	0.54	2	
22	番号 延長	㉒ 3.89 ▼ ㉙' 1.00 ▼	0.11	2	
23	番号 延長	㉓ 3.63 ▼ ㉚' 0.80 ▼	0.57	2	
24	番号 延長	㉔ 3.21 ▼ ㉛' 0.77 ▼ ㉜' 0.80 ▼	0.22	3	
25	番号 延長	㉕ 1.68 ▼ ㉞' 1.01 ▼ ㉟' 0.67 ▼ ㊱' 0.35 ▼	1.29	4	
26	番号 延長	㉖ 1.83 ▼ ㉝' 3.03 ▼	0.14	2	
27	番号 延長	㉗ 2.35 ▼ ㊲' 1.92 ▼	0.73	2	
7 本		L= 31.40	3.60	17	小計
27 本		L= 123.53	11.47	63	合計

【φ75】

管 種		HPPE 片受	残 管	切断数	備 考
1	番号 延長	1 2.50 ▼ 1' 0.77 ▼ 2' 0.92 ▼ 4' 0.50 ▼	0.31	4	
2	番号 延長	2 2.02 ▼ 3' 1.00 ▼ 5' 0.50 ▼ 6' 1.00 ▼	0.48	4	
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
2 本		L= 9.21	0.79	8	

切 管 調 書

【φ75】ドレン配管

管　種		HIVP　TS	残　管	切断数	備 考
1	番号 延長	①' ②' ③' 0.72 ▼ 0.90 ▼ 0.50 ▼	1.88	3	
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
	番号 延長				
1　本		L=　2.12	1.88	3	

【φ75】 消火栓配管

		HPPE			
1	番号 延長	〈1〉 〈1〉' 〈3〉' 〈4〉' 2.11 ▼ 0.24 ▼ 0.89 ▼ 1.29 ▼	0.47	4	
2	番号 延長	〈2〉 〈2〉' 3.90 ▼ 0.90 ▼	0.20	2	
3	番号 延長	〈3〉 2.37 ▼	2.63	1	
	番号 延長				
3　本		L=　11.70	3.30	7	

安全費

交通誘導員

名　　称	形状・寸法	単　位	計算式	合　計	摘　　要
交通誘導員B 実働8H 交替要員なし		人日	69.0	69	

材料費（消火栓）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配管図1	配管図2	配管図3	配管図4	配管図5	配管図6	配管図7	計	合　計	摘　　要
HPPE（EF） 片受直管	φ75×5000L	5.000	本	切管用片受直管(切管調書より) 3本							合計 3	3	
HPPE（EF） 両受曲管　90°	φ75	0.400	個		1						1	1	
HPPE（EF） 両受曲管　45°	φ75	0.380	個			1					1	1	
HPPE（EF） 片受曲管　90°	φ75	0.540	個		1						1	1	
HPPE（EF） 片受曲管　45°	φ75	0.480	個			3					3	3	
HPPE（EF） 片受曲管　22 1/2°	φ75	0.380	個	1							1	1	
HPPE（EF） ソケット	φ75		個	1	1	1		2	3		8	8	
HPPE（EF） EFフランジ	φ75　7.5K RF	0.265	個	1				1	1		3	3	
PCジョイント片落ち	φ100×φ75		個			1					1	1	
ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	HPPE(EF)両挿 φ75	0.765	基	1	1	1		1	1		5	5	
地上式消火栓	単口　φ75×360H		基	1				1	1		3	3	
フランジ継手材	RF φ75　7.5k		組	1				1	1		3	3	配管延長 15.64m
仕切弁室	H=0.6　宍粟市仕様		組	1	1	1		1	1		5	5	
PC330			枚	1				1	1		3	3	
配管明示ﾃｰﾌﾟ			m								15.6	15.6	
埋設表示ｼｰﾄ	ｱﾙﾀﾝ　ﾀﾞﾌﾞﾙ		m								15.6	15.6	
管延長	HPPE φ75		m	15.64							15.64	15.6	

材料費（給水）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 給水標準図						計	合　計	摘　　要
耐震型サドル付分水栓	HPPE用 φ100×φ20		個	10						10	10	給水管切替標準図より
ポリエチレン管	1種2層 φ20		m	30.2						30.2	30.2	給水管切替標準図より
PP継手（ 分止水用）	φ20		個	10						10	10	給水管切替標準図より
PP継手（ソケット）	φ20		個	3						3	3	給水管切替標準図より
PP継手（ソケット）	φ20×φ13		個	7						7	7	給水管切替標準図より
PP継手（めねじ）	φ20		個	10						10	10	給水管切替標準図より
PP継手（パイプエンド）	φ20		個	3						3	3	給水管切替標準図より
PP継手（パイプエンド）	φ13		個	7						7	7	給水管切替標準図より
甲型止水栓	φ20		個	5						5	5	給水管切替標準図より
止水栓ボックス	H=400　蓋：FCD		個	5						5	5	給水管切替標準図より

労務費（消火栓）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 配管図1	配管図2	配管図3	配管図4	配管図5	配管図6	配管図7	計	合　計	摘　　要
				数量表（材料(消火栓)）より									
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工（EF）	φ75		m	15.64							15.64	15.6	
	1口												
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（EF）	φ75		口	4	5	5		2	1		17	17	
	2口												
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工（EF）	φ75		口	1	1	1		1	3		7	7	
	新設管			切管表より									
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	φ75		口	7							7	7	
	新設管			新設管との接続部									
鋳鉄管切断工	φ100		口	1							1	1	
	DCIP（K）												
メカニカル継手工	φ100		口			1					1	1	
	HPPE												
メカニカル継手工	φ75		口			1					1	1	
	設置												
仕切弁設置工	φ75		箇所	1	1	1		1	1		5	5	
地上式消火栓	単口　φ75		基	1				1	1		3	3	
仕切弁室	H=0.6　宍粟市仕様		組	1	1	1		1	1		5	5	
管明示ﾃｰﾌﾟ工	天端のみ		m	15.64m							15.64	15.6	
管明示ｼｰﾄ工			m								15.64	15.6	

管路土工（消火栓・給水管）

数 量 表

名 称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 消火栓	給水				合 計	摘 要
舗装版切断工	As t=15cm以下		m	37.7	54.8			92.5	93	
舗装版取壊工	As t=10cm以下		m2	11.3	16.4			27.8	28	
殻処分工	As L=9.8km		m3	0.6	0.8			1.4	1	
掘削積込工	土砂		m3	8.7	7.8			16.5	20	
掘削積込工	改良土		m3	2.2	3.4			5.7	6	
埋戻工	ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞｽ		m3	3.2	4.1			7.3	7	
埋戻工	再生切込砕石		m3	2.8	1.9			4.7	5	
埋戻工	流用土		m3	3.6	3.5			7.1	7	
残土運搬・処分工	レキ質土 L=5.3m		m3	4.7	3.8			8.6	9	
残土運搬・処分工	改良土 L=5.3m		m3	2.2	3.4			5.7	6	
路盤工	粒調砕石 t=12cm		m2	11.3	16.4			27.8	28	
舗装仮復旧工	再生密粒度As t=3cm 車道		m2	11.3	16.4			27.8	28	
乙管基礎材	PC330		枚	3.0				3.0	3	
コンクリート工	人力 t=10cm 18-8-40BB		m3	0.075				0.1	0.1	
舗装濁水処分	As		t	0.023×0.05×92.5×1.4＝0.148					0.14	
				※濁水運搬は、土工(補助対象)で計上						

労務費（給水）

数　量　表

名　　称	形状・寸法	単位長	単 位	計算式 給水標準図						計	合　計	摘　　要
サドル分水栓 建込み工	ポリ管用 φ100×φ20		箇所	10						10	10	
ポリエチレン管布設工	φ20		m	30.2						30.2	30.2	
ポリエチレン管継手工	φ20		口	36						36	36	
ポリエチレン管継手工	φ13		口	14						14	14	
ポリエチレン管切断工	φ20		口	3						3	3	
ポリエチレン管切断工	φ13		口	7						7	7	
止水栓取付工	甲型止水栓 φ20　　筐取付含む		箇所	5						5	5	

3. 土工集計表（消火栓）

No. 1

名　称	標・掘 / 形状/寸法	土工⑤ As舗装区間 HPPE φ 75		土工⑥ As舗装区間 HPPE φ 75		土工⑦ As舗装区間 HPPE φ 75		土工⑩ As舗装区間 HPPE φ 75		土工⑬ 地上式消火栓 h ＝0.6(Gr)		計	備考
		1m当り	L= 8.96m	1m当り	L= 2.30m	1m当り	L= 1.38m	1m当り	L= 6.22m	1箇所当り	3箇所		
舗装版切断工	As版 t≦15cm	2.000	17.920	2.000	4.600	2.000	2.760	2.000	12.440			37.720	
舗装版取壊し工	ｱｽﾌｧﾙﾄ t≦15cm	0.600	5.376	0.600	1.380	0.600	0.828	0.600	3.732			11.316	
残塊処分工	As殻	0.030	0.269	0.030	0.069	0.030	0.041	0.030	0.187			0.566	
機械掘削工	レキ質土	0.444	3.978	0.624	1.435	0.804	1.110	0.084	0.522	0.551	1.653	8.698	
機械掘削工	改良土							0.360	2.239			2.239	
機械埋戻工	W＜1.0　タンパ締固め スクリーニングス	0.168	1.505	0.168	0.386	0.168	0.232	0.168	1.045			3.168	
機械埋戻工	W＜1.0　タンパ締固め 再生切込砕石							0.210	1.306	0.497	1.491	2.797	
機械埋戻工	W＜1.0　タンパ締固め 発生土	0.210	1.882	0.390	0.897	0.570	0.787					3.566	
残土処分工	土砂	0.211	1.891	0.191	0.439	0.171	0.236	0.084	0.522	0.551	1.653	4.741	
残土処分工	改良土							0.360	2.239			2.239	
上層路盤工	粒調砕石 t=12cm	0.600	5.376	0.600	1.380	0.600	0.828	0.600	3.732			11.316	
(仮復旧) アスファルト舗装工	車道 人力 再生密粒 t=3cm	0.600	5.376	0.600	1.380	0.600	0.828	0.600	3.732			11.316	
(地上式消火栓設置部)													
乙管基礎材	PC330									1.000	3.000	3.000	
GL基礎工	生コンクリート 18-8-40BB									0.025	0.075	0.075	

4.給水管布設土工集計表

No.1

名　　称	土工種別 / 形状/寸法	土工(給水) As舗装区間 PPφ20		土工(給水) As舗装区間 PPφ20						計	備考
		1m当り	L= 17.90m	1m当り	L= 9.50m						
舗装版切断工	As版 t≦15cm	2.000	35.800	2.000	19.000					54.800	
舗装版取壊し工	ｱｽﾌｧﾙﾄ t≦15cm	0.600	10.740	0.600	5.700					16.440	
残塊処分工	As殻	0.030	0.537	0.030	0.285					0.822	
機械掘削工	レキ質土	0.408	7.303	0.048	0.456					7.759	
機械掘削工	改良土			0.360	3.420					3.420	
機械埋戻工	W<1.0　タンパ締固め スクリーニングス	0.149	2.667	0.149	1.416					4.083	
機械埋戻工	W<1.0　タンパ締固め 再生切込砕石			0.198	1.881					1.881	
機械埋戻工	W<1.0　タンパ締固め 発生土	0.198	3.544							3.544	
残土処分工	土砂	0.188	3.365	0.048	0.456					3.821	
残土処分工	改良土			0.360	3.420					3.420	
上層路盤工	粒調砕石 t=12cm	0.600	10.740	0.600	5.700					16.440	
(仮復旧) アスファルト舗装工	車道 人力 再生密粒 t=3cm	0.600	10.740	0.600	5.700					16.440	

安全費（高圧管・仮設管・消火栓）

交通誘導員

名　　称	形状・寸法	単　位	計算式						合　計	摘　　要
交通誘導員B 実働8H 交替要員なし		人日	6.0						6	

特 記 仕 様 書

工 事 名　　斉木地内老朽配水管更新工事

工事場所　　宍粟市波賀町斉木地内

工　　期　　令和9年3月25日限り

第１条　適用

本工事の施工にあたっては設計図書によるほか、以下の図書及び本特記仕様書によるものとする。

土木工事共通仕様書（兵庫県土木部）［平成29年12月］（最新改訂版）

土木請負工事必携（兵庫県土木部）［平成29年12月］（最新改訂版）

土木工事施工管理基準（兵庫県土木部）［平成29年12月］（最新改訂版）

小型構造物標準図集（兵庫県土木部）［平成25年10月］（最新改訂版）

第２条　一般事項

１．受注者は施工に先立ち、事前に設計図書の照査を行うものとし、現地との整合性を確認し、疑義が生じた場合は、確認できる資料を書面により提出し、監督員と協議の上処理するものとする。

２．受注者は施工に先立ち、監督員と立会いの上、BM、工事の起終点、官民境界等を確認しなければならない。また、発注者より貸与する測量成果簿により再測量を行うものとし、その成果を監督員に報告するものとする。

第３条　地元への対応

１．受注者は本工事を施工するにあたり、事前に自治会長等の関係者に挨拶(報告)すること。

２．（工事用地区域外への対応）

工事施工箇所、資材置き場、資材運搬路等に隣接する土地所有者とトラブルのないよう現地立会し、十分協議すること。また、工事用地以外の区域へ立入りする場合及び草木等の伐採を必要とする場合には、必ず所有者の承諾を得るものとする。（民地を掘削しなければならない時は、官民境界を監督員及び土地所有者と立会確認し、控杭等を設置し保有する。）

第４条　環境対策

１．（排出ガス対策型建設機械）

本工事において、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとし、施工計画書に証明書を添付し提出すること。

２．（公害対策）

① 工事施工により発生する公害は、環境基準を厳守し万全の対策・処置を講じること。

② 本工事箇所は、低騒音・低振動型機械を使用することとし、作業の実施にかかる事前の届出と規制基準の遵守を義務づけられているので、作業開始７日前までに届けるとともに、その写しを１部提出すること。

③ 騒音及び振動、濁水について、工事施工前及び工事施工中において、監督員と協議の上必要に応じて観測を行うものとし、工事により悪化した場合、速やかに対応を行うこととする。なお、前述の観測地点、回数等については監督員と協議のうえ決定するものとし、これに要する費用については、受注者の負担とする。

④ 土砂掘削等による汚水、塵埃、騒音、振動及び路面の汚損には細心の注意を図ること。万一地元及び第三者から苦情があった場合は、受注者で責任を持って処理すること。

第５条　工事中の安全確保

１．（工法変更等への対応）

構造物等の施工に於いて湧水、その他の障害のため通常の工法では初期の目的を達することが出来ない場合、または関係機関と協議の結果、新たな作業及び構造の変更が生じた場合は、対策工法を監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

2．（掘削部の安全施工）

土石崩落等危険と判断される時及び床堀法面において、関係機関との打合せ等により、危険防止のための安全対策等が必要となった場合は、監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。

3．（安全・訓練等の実施）

安全・訓練等の実施については、土木工事共通仕様書第１編を参照のこと。また、実施状況をビデオまたは工事報告書（工事旬報）に記録し報告するほか、写真等も整理のうえ提出すること。（尚、これらに要する経費については、現場管理費率に含む。）

第６条　交通安全管理

1．（道路使用願等）

工事の施工に当たっては、一般通行等に及ぼす影響を最小限になるように施工計画を立案し、監督員と協議すると共に、「道路使用許可願」を所轄警察に提出し、その許可を得るとともに許可証の写しを監督員に提出すること。また、関係機関との協議を発注者と共に行い、必要な安全対策を講じること。

2．（安全施設類）

標識類、防護柵等の安全施設類については、現場条件に応じて設置する他、道路管理者及び所轄警察署と打合わせを行い実施するものとする。なお、打合わせの結果又は条件変更等に伴い、道路工事現場における標示施設等の設置基準（土木請負工事必携 11）以上の保安施設類が必要な場合、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

3．（交通誘導員の配置）

交通誘導員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配　置　場　所	交通誘導員	編　　　成	昼夜別	交替要員の有無
作業地点	1～2 名／日	交通誘導員Ｂ　1～2名	昼間	無

なお、交通誘導員Ａ，Ｂの定義は次のとおり。

交通誘導員Ａ：警備業者の警備員（警備業法第２条第４項に規定する警備員をいう。）で、交通誘導警備業務（警備員等の検定等に関する規則第１条第４号に規定する交通誘導警備業務をいう。）に従事する交通誘導警備業務に係る１級検定合格警備員又は２級検定合格警備員

交通誘導員Ｂ：警備業者の警備員で、交通誘導員Ａ以外の交通の誘導に従事するもの

4．（過積載による違法運行の防止について）

過積載による違法運行防止対策として次の事項を遵守すること。

① 積載荷重制限を超えて土砂を積み込まない。

② 過積載を行っている業者から、資材を購入しない。

③ 不正改造運搬車（さし枠装着、違法物品積載装置）を一切使用してはならない。また、工事現場への出入もさせてはならない。

第７条　建設廃材等の処分

1．「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に定める廃棄物は、同法に準拠した適切な方法により処分すること。

2．産業廃棄物の処分にあたっては、同法の許可を持った産業廃棄物処理業者において処分すること。

3．特定建設資材廃棄物を処分する場合（特定建設資材の分別解体等・再資源化等）

特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の①と②の積算条件を設定している。

① 分別解体等の方法

	工　　程	作 業 内 容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 □有　　　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有　　　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有　　　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 □有　　　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有　　　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他 （舗装工）	その他の工事 ■有　　　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

上記①の「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

②再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所 在 地	受入等諸条件	その他
アスファルト・コンクリート塊	㈱岸本建材運輸	９．８km	宍粟市一宮町東市場 389-1	兵庫県土木部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること	監督員の指示による

上表②については、積算参考条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設から登録抹消されるなど、受入困難となった場合は、設計変更を行う。

４．建設リサイクル法等に基づく手続き

受注者は、契約締結までに建設リサイクル法第 12 条に基づき、必要事項を所定の書面に記載し提出すること。また、工事が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、提出するものとする。

・再資源化等が完了した年月日
・再資源化等をした施設の名称及び所在地
・再資源化等に要した費用

併せて、再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を提出するものとする。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。掲示様式は県 HP に掲載の様式もしくは、建設副産物情報交換システムで出力される様式を使用すること。

５．マニフェストシステムについて

この工事で排出される建設廃棄物を現場外に搬出して処理（再資源化施設、積み替え保管場所経由で最終処分）する場合、産業廃棄物管理票（マニフェスト票）を使用し、受注者の責において５年間保存すること。

産業廃棄物管理票（マニフェスト票）D・E 票及び計量伝票を検査時に提示し、様式 25 の産業廃棄物管理票交付状況総括表は提出することとする。（設計計上量を最大値として、上記検収数量を算出数量として、変更の対象とする。）

６．受注者が直接（法律に基づく許可地でない土地）処分地に投棄した処分量は、投棄量算出量としない。

７．建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結する。また、運搬及び処分を業とする許可書を、委託契約の写し及び処理業者の所在地と運搬ルートとともに施工計画書に添付すること。

８．受注者は建設資材廃棄物の産業廃棄物処分業者への引渡しが完了したときは、「産業廃棄物等の不適正な処理の

防止に関する条例」（平成15年3月17日兵庫県条例第23号）第16条の3に基づき、建設資材廃棄物引渡完了報告を監督員に提出すること。（工作物等解体工事は請負代金500万円以上、建築物解体工事は延床面積80㎡以上）

第８条　舗装の切断作業に伴い発生する濁水等の適正処理

1．濁水等の適正処理

舗装の切断作業に伴い発生する濁水等は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、下表の分類により、適正に処理すること。

表　　産業廃棄物の分類

工法／区分	濁水が生じる工法（湿式）	濁水が生じない工法（空冷式等）
排出形態	濁水	粉体
産業廃棄物の分類	「汚泥」、含まれる成分によっては、「汚泥＋廃アルカリ混合物」 ※乾燥させた場合も同様	「がれき類」 ※政令市等[神戸・尼崎・西宮・明石・姫路]以外における取扱い。政令市等における分類は異なる場合があるため、別途当該市の環境部局に確認のこと

2．濁水が生じる工法での処理方法等

濁水が生じる工法（湿式）を採用する場合は、産業廃棄物の「汚泥」または「汚泥＋廃アルカリ混合物」として適正に処理すること。収集・運搬・処理方法は下記①～③のとおりとする。

① 収集方法

以下の収集方法等により、直接現場外に排水することなく、適正に収集すること。なお、これらの方法は指定ではなく、各現場にて適正に収集することが可能な方法で収集すること。

＜収集方法（例）＞

・濁水を収集する機能を有するカッター機械（バキューム式）による収集
・工業用掃除機による収集
・濁水をスポンジ等で吸着させバケツ等に移し替えて収集　　　　　　等

② 運搬方法

収集した濁水は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の運搬の基準に従い、適正に処理すること。

③ 処理方法

収集した濁水は、産業廃棄物の「汚泥」として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理すること。

なお、収集した濁水に含まれる成分によっては、産業廃棄物の「廃アルカリ」との混合物に分類される可能性があるため、処理の際には十分注意すること。また、pH12.5以上の場合は「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となるので十分注意すること。

「廃アルカリ」や「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となった場合には、その処理方法を監督員と協議の上、適正に処理するものとし、その際に必要となる経費については、設計変更の対象とする。

3．濁水が生じない工法での処理方法等

濁水が生じない工法（空冷式等）を採用する場合は、収集にあたり吸引装置を併用するなど、粉塵の飛散防止対策を行うとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物の「がれき類」として適正に処理すること。

4．当初設計における濁水処理費

当初設計においては、濁水処理費を以下のとおり計上している。①濁水量は実施数量（マニフェストで確認）に応じて設計変更を行う。

① 濁水量　　２．４２ｔ
② 運搬費　　中型トラック（４ｔ）運搬

③ 処理施設

廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
「汚泥」 (泥水)	㈱赤穂リサイクルセンター	６３．７㎞	赤穂市加里屋1250-1	兵庫県土木部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に記載の当該施設の受入条件を遵守すること	監督員の指示による

上表については、積算参考条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設もしくは産業廃棄物処分場としての許可を有する施設を選定し、共通仕様書に基づき、施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算参考条件と異なる場合においても設計変更は行わない。ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設の抹消などにより受入困難となった場合や、受注者が選定した施設が県登録施設または上表の施設以外の施設で、処理費が当初設計より安価となる場合は、設計変更を行う。

この他、工事発注後に明らかになった事情により、当初想定した積算参考条件により難い場合は、監督員と協議の上、必要に応じて設計変更を行う。

第９条　建設発生土及び採取土

１．（建設発生土の搬出先）

建設発生土の搬出先は、積算条件として、以下を設定している。

品　　目	施設の名称	運搬距離	所 在 地	受入等諸条件	その他
建設発生土	㈲清水工業	５．３㎞	宍粟市千種町岩野辺 177-81 他	兵庫県土木部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること	監督員の指示による

上表については、積算参考条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき、施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。

ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設から登録抹消されるなど、受入困難となった場合は、設計変更を行う。

２．処分地における押土等処理方法は監督員の指示を得ること。

検収方法としては、受注者は伝票または出来形展開図（処分前、処分中、処分後の写真を含む）を提出すること。

３．土質調査の結果等により流用が不可能と考えられる場合は、監督員と協議の上、適正に処分を行うものとする。

第１０条　支障物件内容及び地下埋設物件の事故防止

１．本工事区間の支障物件は下表のとおりである。受注者は各管理者と連絡を十分に行い、施工すること。

支 障 物 件	管　理　者	管理者との協議	移 設 時 期
上下水道管	上下水道課	事前協議	

２．工事の施工にあたって予想される地下埋設物件は、管理者と現地立会のうえ、当該物件の位置・深さを確認し、保安対策について十分打合せを行ない、事故の発生を防止すること。保安対策の打合せを行ったときは、「立会打合せ調書」に立会者の押印を求め、当該調書の写を監督員に提出するものとする。

３．請負人の責により地下埋設物件に損害を与えた場合は、すみやかに監督員に報告するとともに関係機関に連絡し応急措置をとり、請負人の負担によりこれを補修しなければならない。

４．埋設物件等の管理者不明のものがある場合は、監督員に報告し、その処置については、占用企業者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。その結果死管の処置を請負人が企業者より依頼を受けた場合には、文書によってその責任を明確にしておかなければならない。

第１１条　週休２日確保工事について

1．　本工事は、原則週休２日（土曜・日曜）を確実に取得できるよう工事を実施する「週休２日制度」の対象工事であり、その旨を工事看板（看板④）に明記すること。（受注者は契約後、施工計画書を提出する。）建設業へ入職しやすい環境整備のため、週休２日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し、施工計画を作成するなどの取り組みを行う。

2．　悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は、１ヶ月あたり２日を上限として、土曜・日曜の現場閉所を平日に振り替えることを可能とする。なお、完全週休２日（同一週内での週休２日）または月単位の週休２日が認められる状態になるよう振り替えること。

3．　現場稼働中の工期〔工事着手（現場測量等）前、年末年始休暇６日間、夏季休暇３日間、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く〕において現場閉所の週休２日（完全週休２日（土日）または月単位の週休２日）を達成した場合に工事成績の評価を行う。
明らかに受注者側に週休２日に取り組む姿勢が見られなかった場合は、「法令遵守等」で減点措置を行う。

4．　現場閉所の確認のため、受注者は工事履行報告書を提出すること。

5．　土曜・日曜の休日に受注者の作業員や下請け企業が他の現場で作業に従事することを制限しない。同様に現場代理人等（監理技術者、主任技術者、監理技術者補佐）が休日に書類作成等の内業や他の現場に従事することを制限しない。但し、専任の者である場合、他の現場に従事しないこと。

6．　受注者は週休２日制度から週休２日制度（交替制）へ変更する場合、工事着手までに発注者と協議の上、変更することができる。ただし、工事着手後の変更は認めない。

第１２条　特定外来生物の駆除について

1．工事着手前に工事区域内において、以下に示す特定外来生物が生育していないか現地踏査を行い、特定外来生物の生育の有無を、監督員に報告すること。なお、下記に記載の特定外来生物の生育が確認された場合は、別途、施工計画書にその処分、運搬方法等について記載すること。

・特定外来生物の種類：
ｱﾙﾃﾙﾅﾝﾃﾗ・ﾌｨﾛｸｾﾛｲﾃﾞｽ(ﾅｶﾞｴﾂﾙﾉｹﾞｲﾄｳ)、ﾋﾟｽﾃｨｱ・ｽﾄﾗﾃｨｵﾃｽ(ﾎﾞﾀﾝｳｷｸｻ)、ｱｿﾞﾙﾗ・ｸﾘｽﾀﾀ、ｺﾚｵﾌﾟｽｨｽ・ﾗﾝｹｵﾗﾀ(ｵｵｷﾝｹｲｷﾞｸ)、ｷﾞｭﾑﾉｺﾛﾆｽ・ｽﾋﾟﾗﾝﾄｲﾃﾞｽ(ﾐｽﾞﾋﾏﾜﾘ)、ﾙﾄﾞﾍﾞｷｱ・ﾗｷﾆｱﾀ(ｵｵﾊﾝｺﾞﾝｿｳ)、ｾﾈｷｵ・ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾘｴﾝｽｨｽ(ﾅﾙﾄｻﾜｷﾞｸ)、ｽｨｷｭｵｽ・ｱﾝｸﾞﾗﾄｩｽ(ｱﾚﾁｳﾘ)、ﾐｭﾘｵﾌｪﾙﾙﾑ・ｱｸｱﾃｨｸﾑ(ｵｵﾌｻﾓ)・ﾙﾄﾞｳｨｷﾞｱ・ｸﾞﾗﾝﾃﾞｨﾌﾛﾗ(ｵｵﾊﾞﾅﾐｽﾞｷﾝﾊﾞｲ等)、ｳﾞｪﾛﾆｶ・ｱﾅｶﾞﾙﾘｽｰｱｸｱﾃｨｶ(ｵｵｶﾜﾁﾞｼｬ)、の植物 11 種
（詳細については、下記の環境省ホームページ
ＵＲＬ：https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html を参照）

2．確認された特定外来生物の防除を行う場合、別紙防除実施計画書に基づいて個体を採取し、処分しなければならない。

3．特定外来生物の防除完了後、防除記録台帳を作成し、監督員に提出すること。

4．特定外来生物を含む残土については、極力、現場内にて処分するよう努めること。

第１３条　法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第１４条 施工管理

1．受注者は、本工事に関する施工管理担当者を定め、その氏名を書面で発注者に通知しなければならない。施工管理担当者を変更したときも同様とする。

2．主任技術者（監理技術者）及び専門技術者は、前項の施工管理担当者を兼ねる事が出来る。

3．施工管理担当者は、土木工事施工管理基準及び規格値、同運用方針により、施工管理を実施しなければならない。また、工事の進捗に伴い、必要な事項が生じた場合には追加することがある。

4．施工管理のうち、品質および出来形管理については、管理基準および規格値、同運用方針に基づいて試験や測量を実施するとともに、そのデータを用いて管理図等（管理図またはデータの集計表）を作成し、提出すること。（データのみの提出はしないこと）

第１５条 写真管理

1．写真管理については、土木工事施工管理基準の写真管理基準により撮影、整理すること。

黒板・スタッフ・ポール等をあて工種、測点ごとに明確に撮影し、分り易く整理して提出すること。

2．写真はカラーL版（89×127㎜）とする。ただし、着工前及び完成写真等は、キャビネ版（127×178㎜）またはパノラマ写真（つなぎ写真可）とし、それぞれ対比して撮影すること。

3．完成写真には測点及び起終点方向を明示すること。

第１６条 品質規格

1．本工事に使用する材料の品質規格は、共通仕様書及び「小型構造物標準図集」によるものとする。

2．（コンクリート管理）

① コンクリート中の塩化物量の総量規制、アルカリ骨材反応抑制対策については、指示する重要構造物について、コンクリート中の塩化物総量規制及びアルカリ骨材反応抑制対策実施要領に基づき、コンクリート打設前に試験を実施し規格値を満足することを確認のうえ打設すること。（請負必携 21 参照）

② コンクリートの強度管理については、標準養生の他、現場空中養生も行うこととする。

③ 鉄筋のかぶりを確保するため、スペーサーを構造物の側面については原則１㎡につき２個以上、構造物の底面については原則１㎡につき４個以上設置する。

3．（再生切込砕石）

① 本工事に使用する砕石は、再生切込砕石（0～30、0～40 ㎜）とする。
なお、生産業者の都合により再生切込砕石の供給に支障がある場合は監督員と協議し、その指示に従うこと。

② 下層路盤材・土木構造物の基礎砕石及び裏込砕石に使用する材料は、下記の品質規格を満足するものとし、受注者は施工にあたって事前に使用する再生切込砕石生産者及び最近の試験結果を提出し、監督員の承諾を受けなければならない。
また、アスファルトコンクリート塊を原料とする再生切込砕石を下層路盤材として使用する場合は、別途資材と混合して使用するものとし、アスファルトコンクリート塊の混合割合は重量比 60%以下とする。
ただし、別途資材として鉄鋼スラグ路盤材、アッシュストーンを 30%以上混合した場合に限り、アスファルトコンクリート塊の混合割合は上記規定を適用しない。
なお、生産者の都合により再生切込砕石の供給に支障がある場合は、監督員と協議のうえ、新材切込砕石に変更することとし、設計変更の対象とする。
再生切込砕石の品質基準は以下の通りとする。

修正ＣＢＲ（%）	ＰＩ（塑性指数）	すりへり減量	粒　　度
３０以上	６以下	５０%以下	再生切込砕石の粒度範囲に入ること

4．（セメントコンクリート製品）

① 本工事に使用するセメントコンクリート製品は、共通仕様書及び「小型構造物標準図集」によるものとする。なお、「小型構造物標準図集」に示す構造規格を満足する側溝等の使用に当たっては、監督員の承諾を得て使用することができるものとし、それに係る請負代金の変更は行わないものとする。

② 品質確認は、「セメントコンクリート二次製品の取組要領」（兵庫県県土整備部）〔平成27年1月〕に基づき実施する。

5．（瀝青材料）

① 本工事における再生密粒度アスファルト混合物（TOP13）は下水汚泥溶融スラグを用いたアスファルト混合物（以下「下水汚泥スラグアスファルト混合物」という。）の使用を原則とする。
ただし、材料の調達が困難な場合は通常の再生密粒度アスファルト混合物の使用を妨げない。
なお、この場合、事前に監督員の了解を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。

② 下水汚泥スラグアスファルト混合物における材料の試験成績表や品質証明書の提出、配合設計及び試験練り等については、土木工事共通仕様書によるものとする。

③ 下水汚泥溶融スラグ及び下水汚泥スラグアスファルト混合物の品質管理は「下水汚泥溶融スラグの品質基準」、「下水汚泥溶融スラグを用いたアスファルト混合物の品質基準」を満たすものとする。

④ 下水汚泥スラグアスファルト混合物には揖保川浄化センター（兵庫西流域下水汚泥広域処理場）で製造された溶融スラグを使用するものとする。

⑤ 受注者は、アスファルト混合物事前審査委員会の事前審査で認定した加熱アスファルト混合物を使用する場合は、事前に認定書（認定書、混合物総括表）の写しを監督員に提出できるものとする。この場合、「土木工事共通仕様書」によらず、アスファルト混合物及び混合物の材料に関する品質証明書・試験成績表の提出及び配合設計・試験練りを省略することができる。

⑥ 事前審査制度認定書による場合の「品質管理基準」は以下のとおりとする。

<table>
<tr><th>工 種</th><th>種 別</th><th>試験区分</th><th>試　験　項　目</th><th>試　験　基　準</th></tr>
<tr><td rowspan="5">アスファルト舗装</td><td rowspan="2">材料</td><td>必　須</td><td>土木施工管理基準
「品質管理基準」の全項目</td><td rowspan="3">事前審査による認定書の提出</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>土木施工管理基準
「品質管理基準」の全項目</td></tr>
<tr><td rowspan="3">プラント</td><td rowspan="3">必　須</td><td>配合試験</td></tr>
<tr><td>混合物のアスファルト量抽出
混合物の粒度分析試験
温度測定（混合物）</td><td>土木施工管理基準「品質管理基準」に基づきプラントの自主管理による（注１）</td></tr>
<tr><td>基準密度の決定</td><td>事前審査による認定書の提出</td></tr>
</table>

（注１）　　監督員の指示があった場合は、試験結果一覧表を提出するものとする。

第１７条 配管工及び配管施工

１．（配管従事者）

①受注者は、配管作業に従事する技能者について、豊富な実務経験と知識を有し、熟練したものを配置すること。

②受注者は、配管作業に従事する技能者について、配管工届を提出すること。

③受注者は、配管作業に従事する技能者から配管責任者を定め、継手チェックシートなど管の接合に関する管理を行わせること。

④配水ポリエチレン管の配管作業に従事する技能者は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会又はメーカーが主催する講習会を受講した者とし、受講証写しを配管工届と併せて提出すること。

２．（管路掘削工）

掘削底面に岩石、Co 塊等があるときは、管下端より 10cm 以上取り除いて仕上げなければならない。

３．（管路埋戻工）

①床砂（10cm）は、管の布設までに敷きならすこと。

②埋戻しは、指定する材料を使用し、ごみなど異物のほか、機械燃料や油脂類等の有害物を含んではならない。

③埋戻しは、管その他の構造物に損傷を与えたり、管の移動を生じたりしないように注意して行うこと。

４．（継手工）

耐震継手（EF・K 型）及びフランジ継手のほか、監督員が指示する形式の継手の施工にあたっては、全箇所を継手チェックシートにより品質管理すること。

５．（弁栓類）

①弁栓類を設置する場合は、事前に材料寸法等を確認し、弁室鉄蓋との離隔が 10cm 以上確保できるよう調整すること。上記離隔を確保できないときは監督員に報告し協議すること。

②　弁栓類及びその弁室を設置したときは、弁栓台帳に積高・離隔等を記載し、出来高書類として整理すること。

６．（給水工）

① 給水管を布設替え・移設する場合は、宍粟市給水装置工事施工指針に基づき行い、その施工は市内指定給水装置工事業者によること。

② 給水管を布設替え・移設する場合は、戸別に給水台帳附図を作成し、材料及び配管状況等を記載すること。

③ 止水栓室を設置する場合は、蓋の蝶番を管路方向に据付け、その設置状況から管路の方向が分かるように施工すること。

第１８条 一般施工

２．（準備工）

伐開、除根及び段切工等の準備工については、共通仮設費の中に含まれるので、土木工事共通仕様書に則って実施すること。また、除根材については建設廃棄物の対象となるため、監督員と協議の上、適正に処分するものとする。

３．（掘削工）

① 受注者は、掘削中に設計図書に記載のない場所で土質の変化が現れた場合、写真等で記録を撮ると同時に監督員と協議するものとする。また、完成図書として土質変化地点を記載した図面等を提出するものとする。

② 受注者は掘削の施工中において、地山の挙動を監視しなければならない。なお、自然崩壊･地すべり等が生じた場合、あるいは生ずる恐れがある場合は処置方法を監督員と協議しなければならない。緊急やむを得ない場合は応急措置をとった後、監督員に報告しなければならない。

４．（とりこわし工）

コンクリート構造物及びアスファルト舗装版を取り壊した時は、速やかに取壊し数量及び根拠となる図面を監督員に提出しなければならない。

第１９条 詳細図等の作成

取り合い、現地再測量による数量等の変更、構造物の変更および追加による図面は、監督員と協議の上、受注者が全て作成すること。（設計変更に使用できる図面と数量を提出すること。）

第２０条 工事標示板等

１．受注者は、工事看板に宍粟産間伐材を使用すること。また、宍粟市のマスコットキャラクター「しーたん」を工事看板に表示し、工事現場に設置すること。（看板①）

２．その他の標示板〔お願い看板、まわり道、誘導標示板等〕にあっても積極的に宍粟産間伐材を使用すること。

第２１条 その他施工関係

１．土質の状態により、工法の変更もあり得るので、掘削時に監督員と現地確認を行い協議すること。

２．本工事設計書の種別欄の記号は、別冊小型構造物図集に掲載の形式を表示している。
名称、単位、数量、構造物を省略かつ代表断面により発注しているので、受注者は施工にあたり位置・形状・寸法等に誤りの無いようにしなければならない。

３．受注者は、縦断面図等のない場合でも、縦断勾配の配慮を要する構造物については、特にその目的及び機能を果たす施工をしなければならない。

４．受注者は､軽微な取り合わせ等､現場の納めについては､図示されていないものであっても施工するものとする。

５．監督員と協議・打合せした内容については、書類にて監督員に提出するものとする。

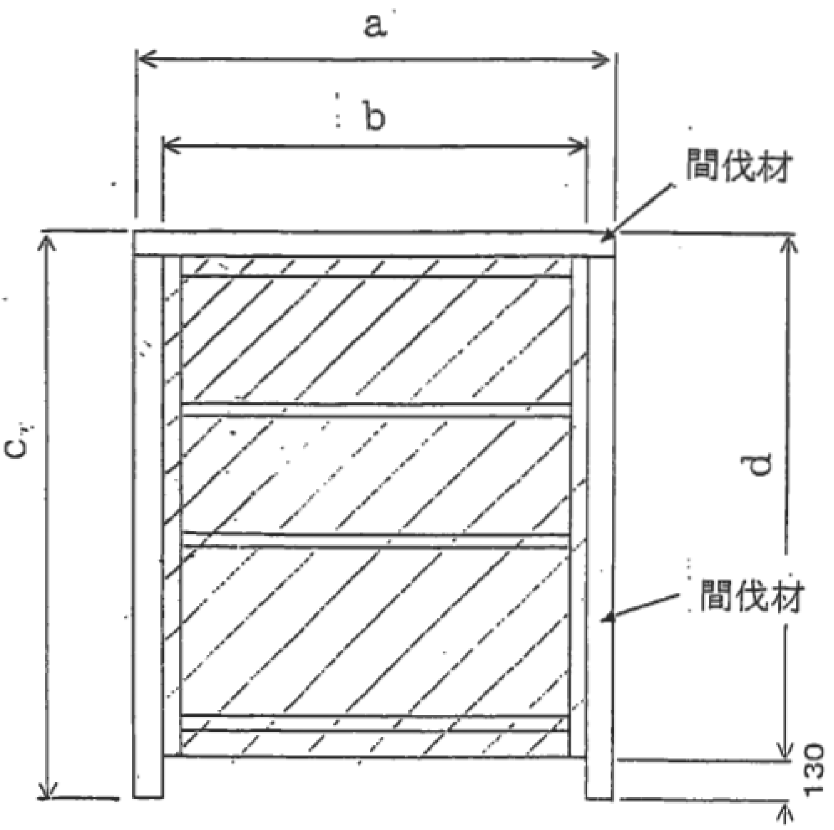
６．本工事の施工にあたり河川への影響がある場合は、事前に関係者と調整を図ること。

７．広範囲に住民等に周知する工事及び交通量が多い工事においては、看板②を見やすい場所に設置するとともに看板③を起終点に設置を行うこと。

８．本特記仕様書に疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議すること。

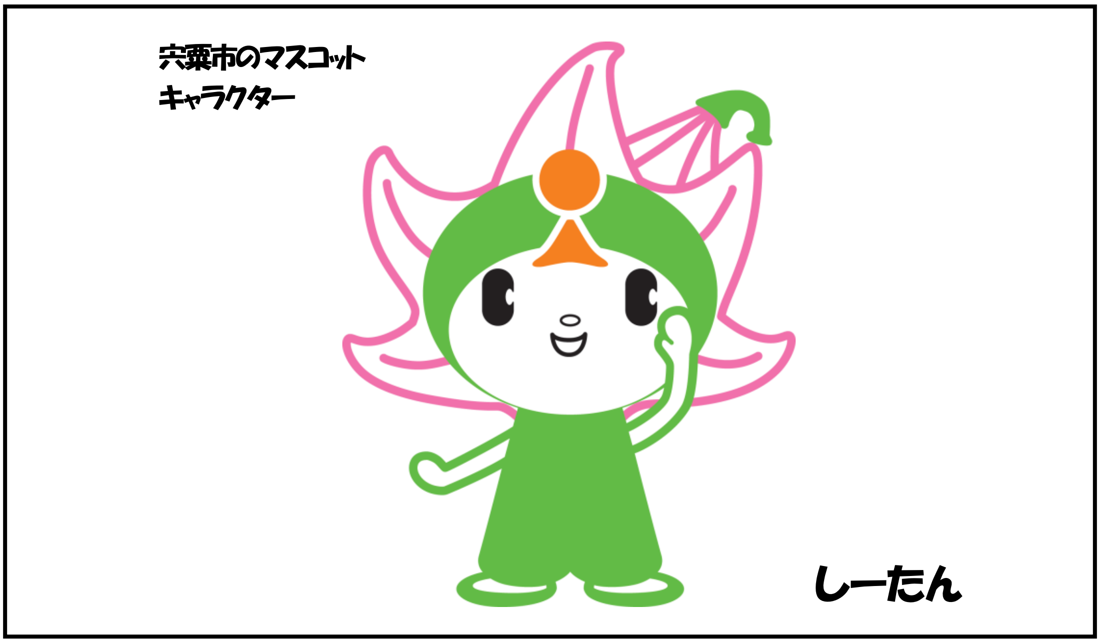
工事看板 参考図

【看板①】



※間伐材（杉・檜・松）

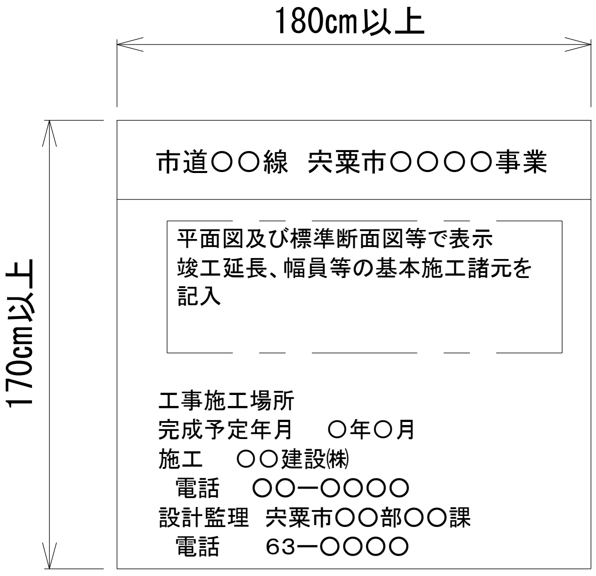
（例）



※図柄と文字のバランスは、上図を参考とする。
※下地は、白色とする。

【看板②】

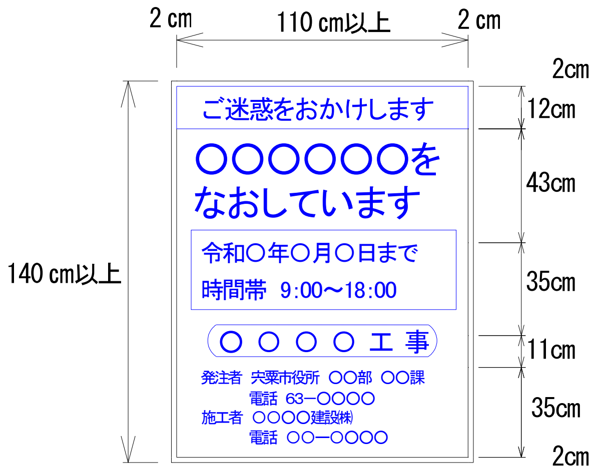
＜工事標示板を明記する工事看板例＞



（注）（1）看板設置箇所を決定し、平面図の方向が
現場の方向と合うよう調整する。

【看板③】

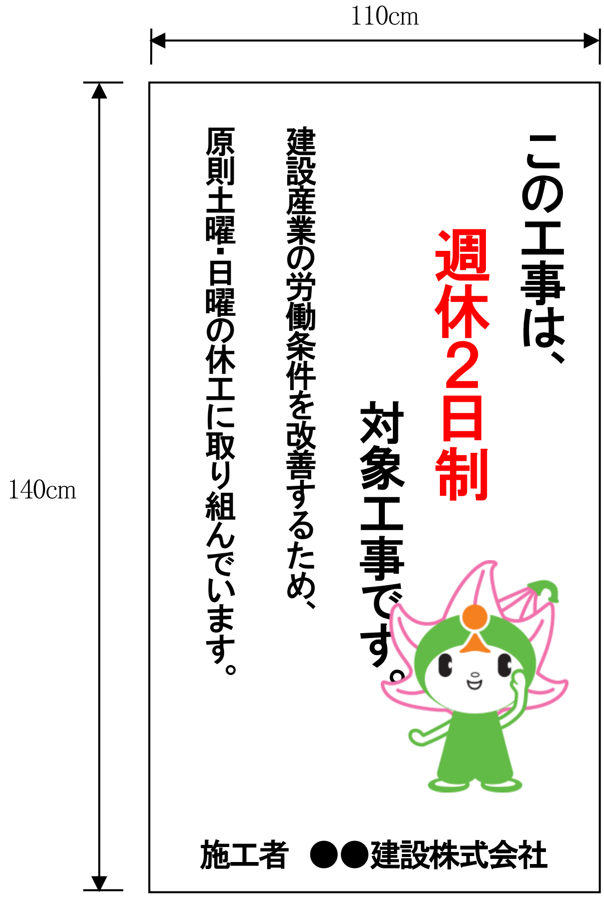
＜工事標示板を明記する工事看板例＞



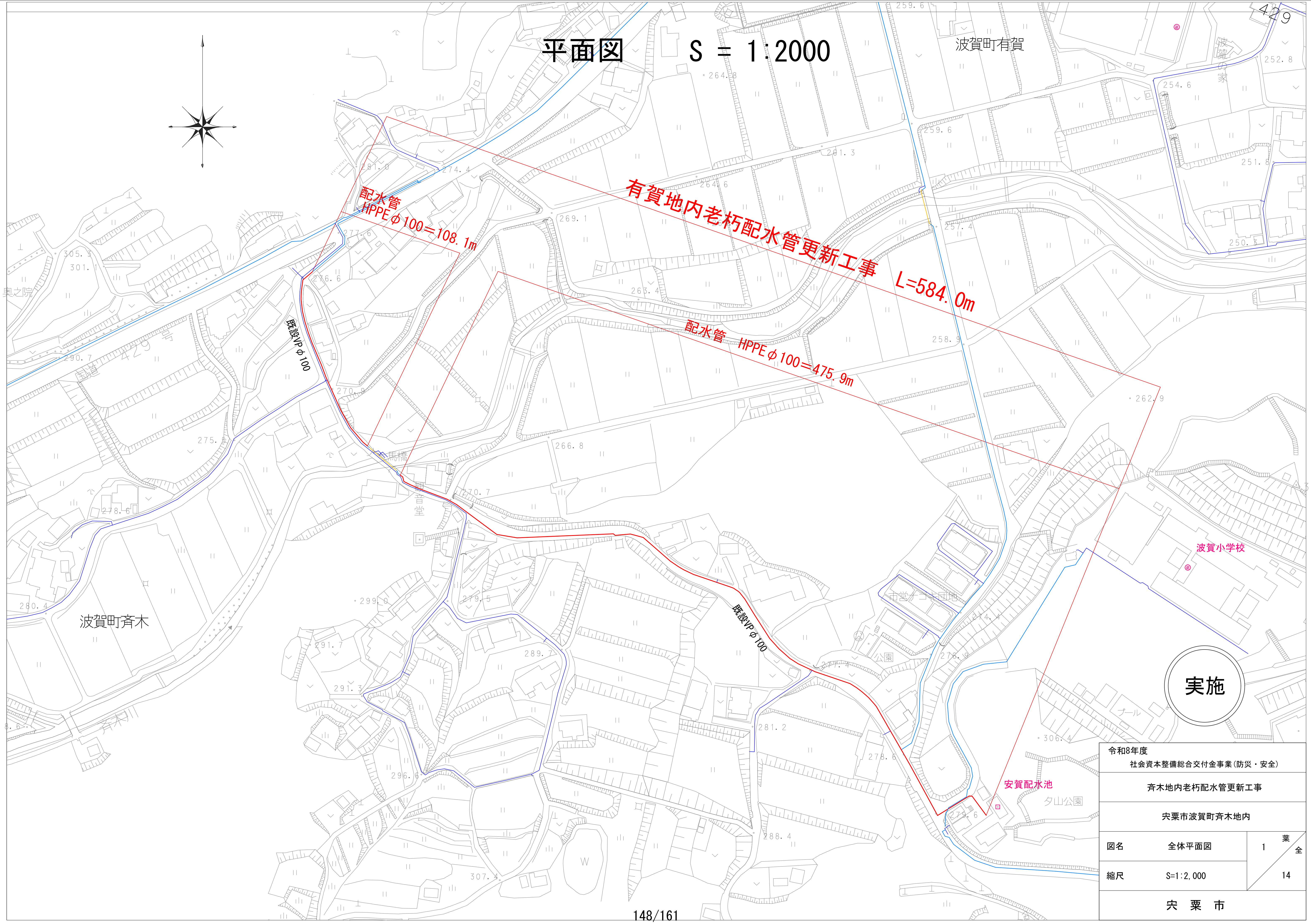
（注）（1）色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、
「舗装修繕工事」等の工事種別については青地に
白抜き文字とし、「○○○○をなおしています」等の
工事内容、工事期間については青色文字、
その他の文字及び線は黒色、下地を白色とする。
（2）縁の余白は 2cm、縁線の太さは 1cm、区画線の
太さは 0.5cm とする。

【看板④】

＜週休２日制度対象工事であることを明記する工事看板例＞

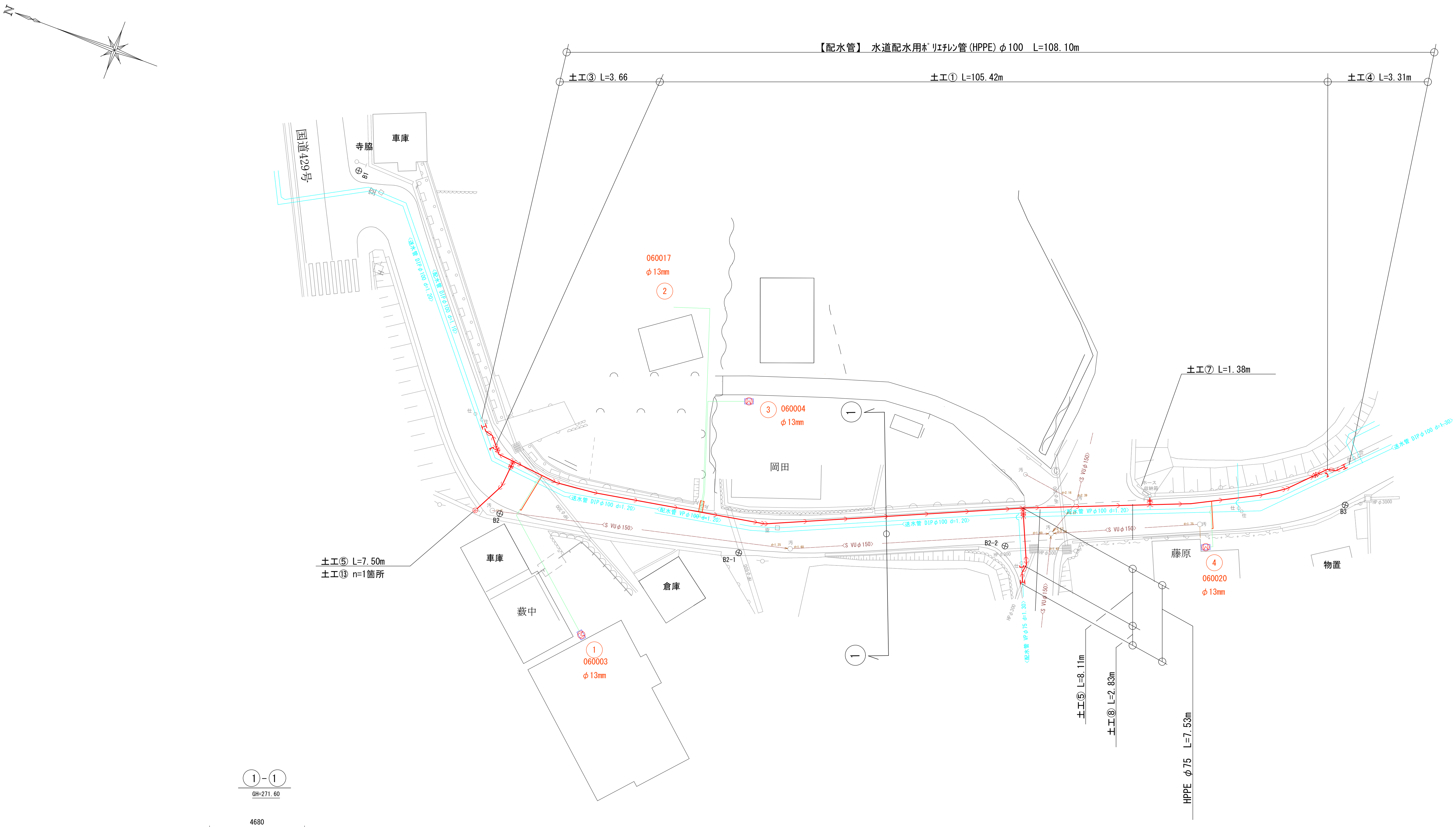


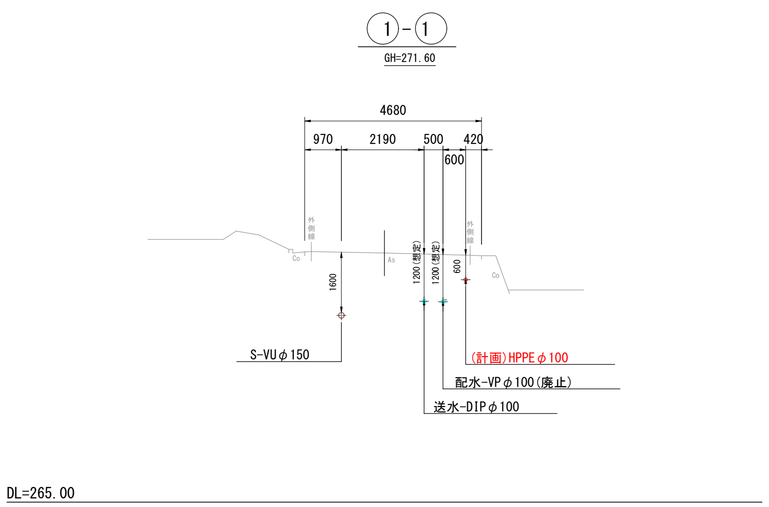
平面図　S = 1:2000



令和8年度 社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	全体平面図	1	葉 全
縮尺	S=1:2,000		14
宍　粟　市			

配管平面図(1)　S=1：250

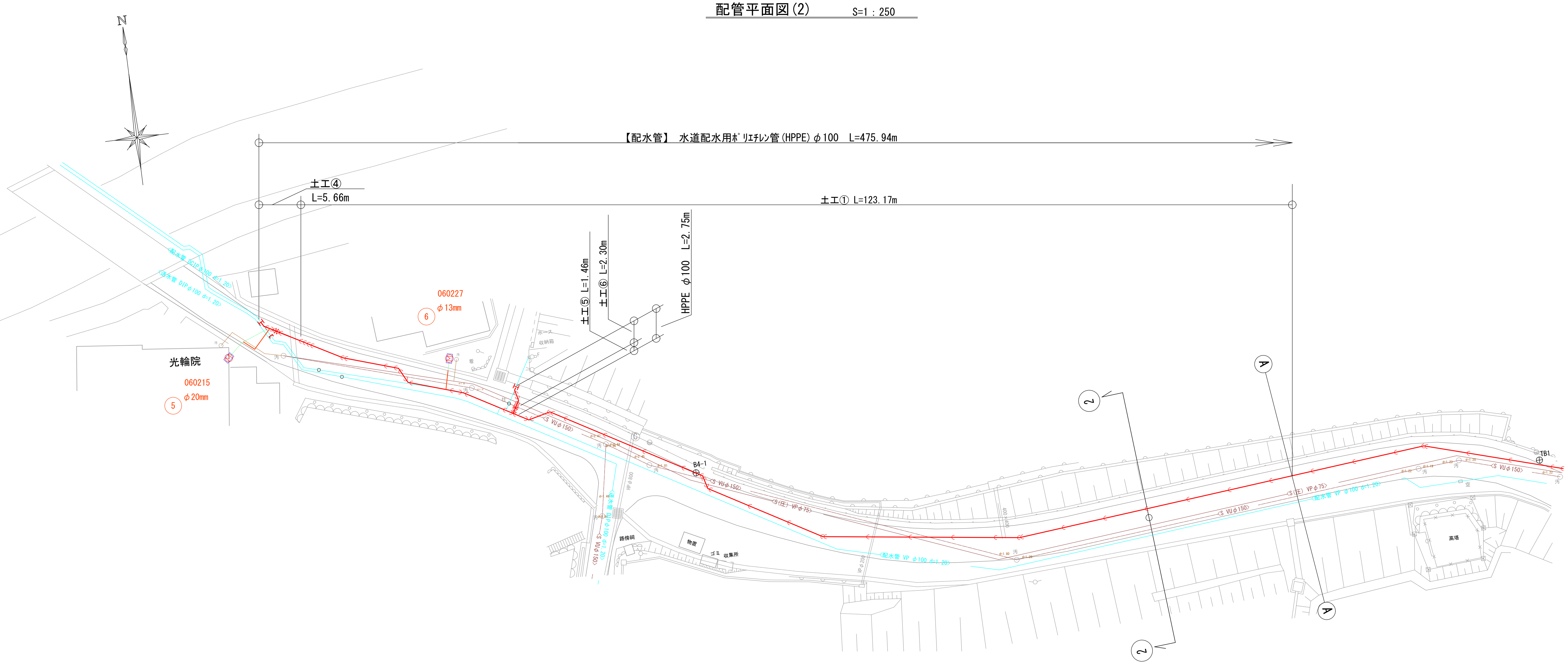


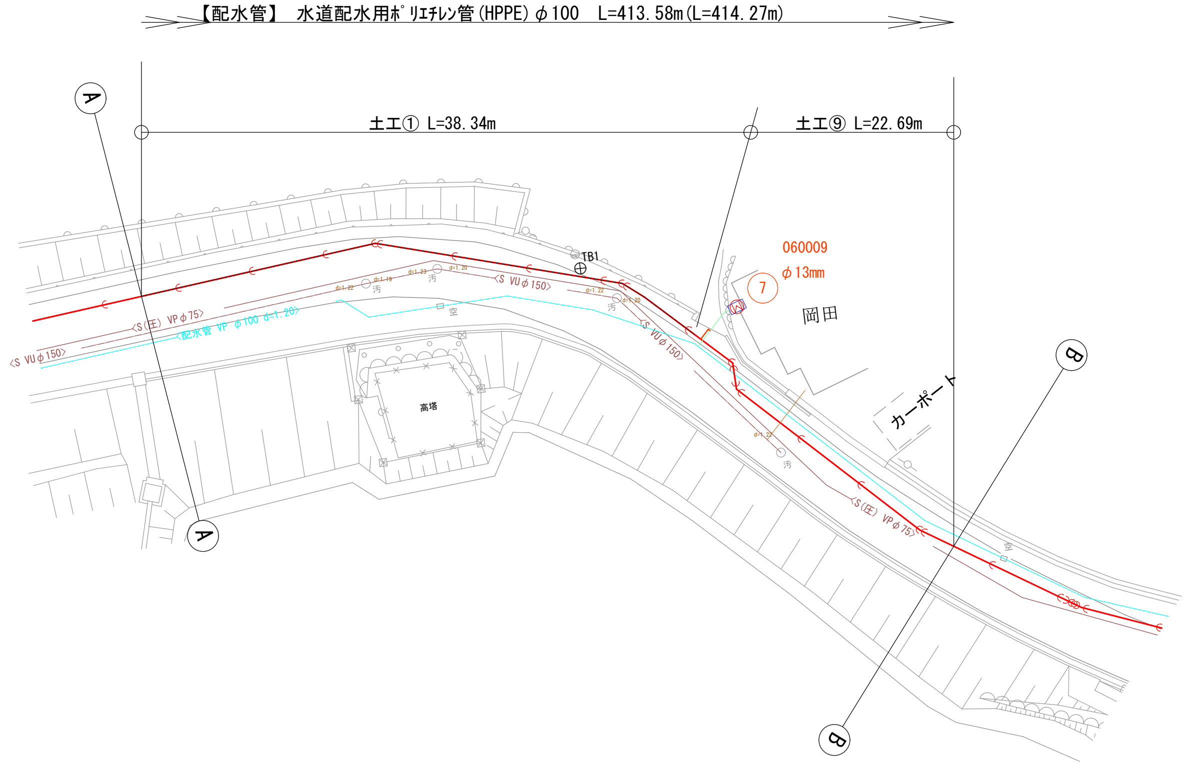


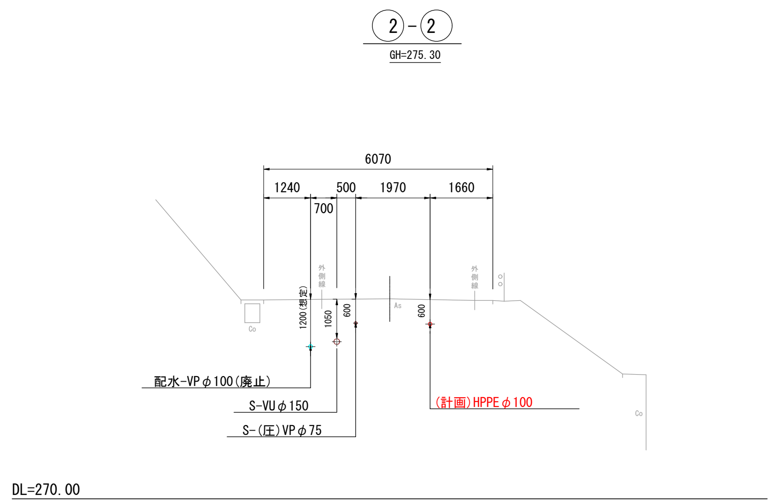
実施

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）		
斉木地内老朽配水管更新工事		
宍粟市波賀町斉木地内		
図名	配管平面図(1) 横断面図	2 葉 / 全 14
縮尺	S=1:250, S=1:100	
宍　粟　市		

配管平面図(2) S=1：250



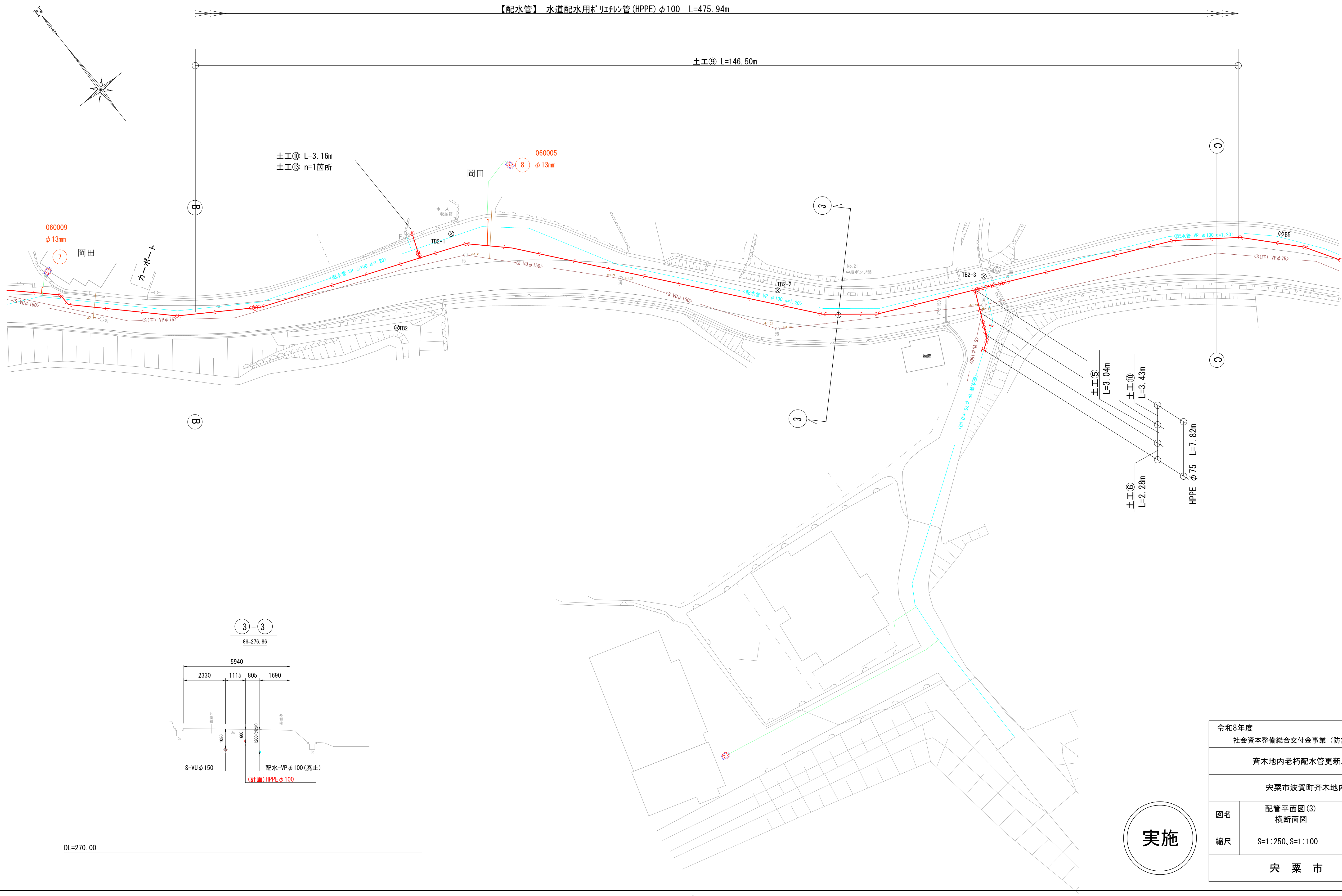




令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管平面図(2) 横断面図	3	葉
縮尺	S=1:250、S=1:100	14	全
宍 粟 市			

実施

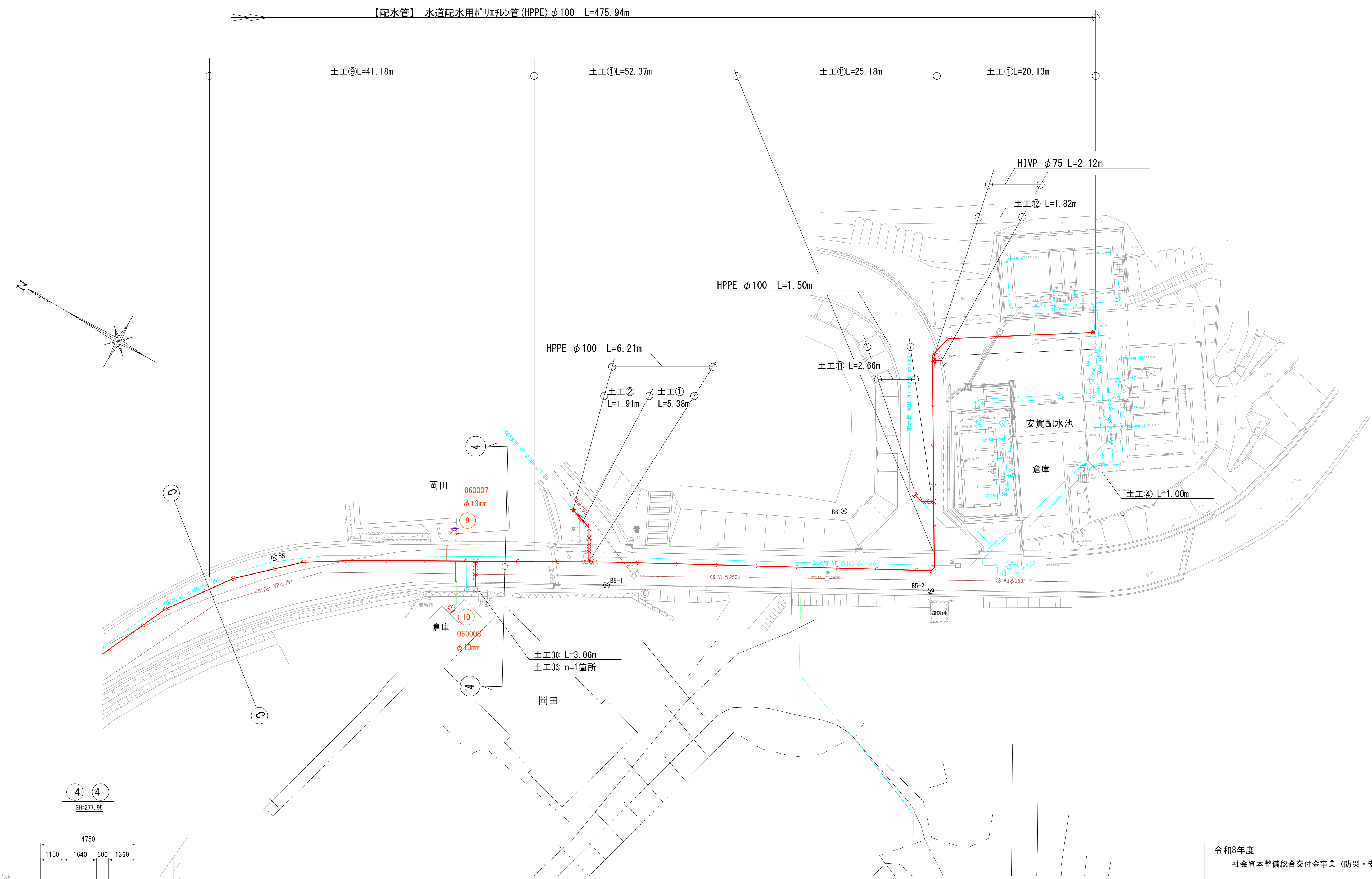
配管平面図(3)　S=1：250

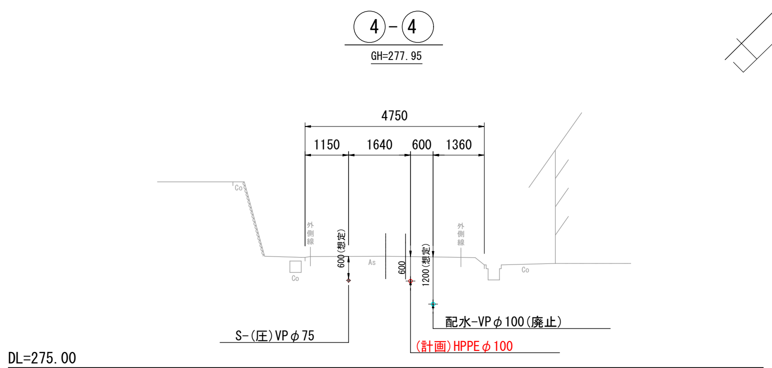


実施

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管平面図(3) 横断面図	4	葉 全
縮尺	S=1:250,S=1:100		14
宍　粟　市			

配管平面図(4)　S=1：250

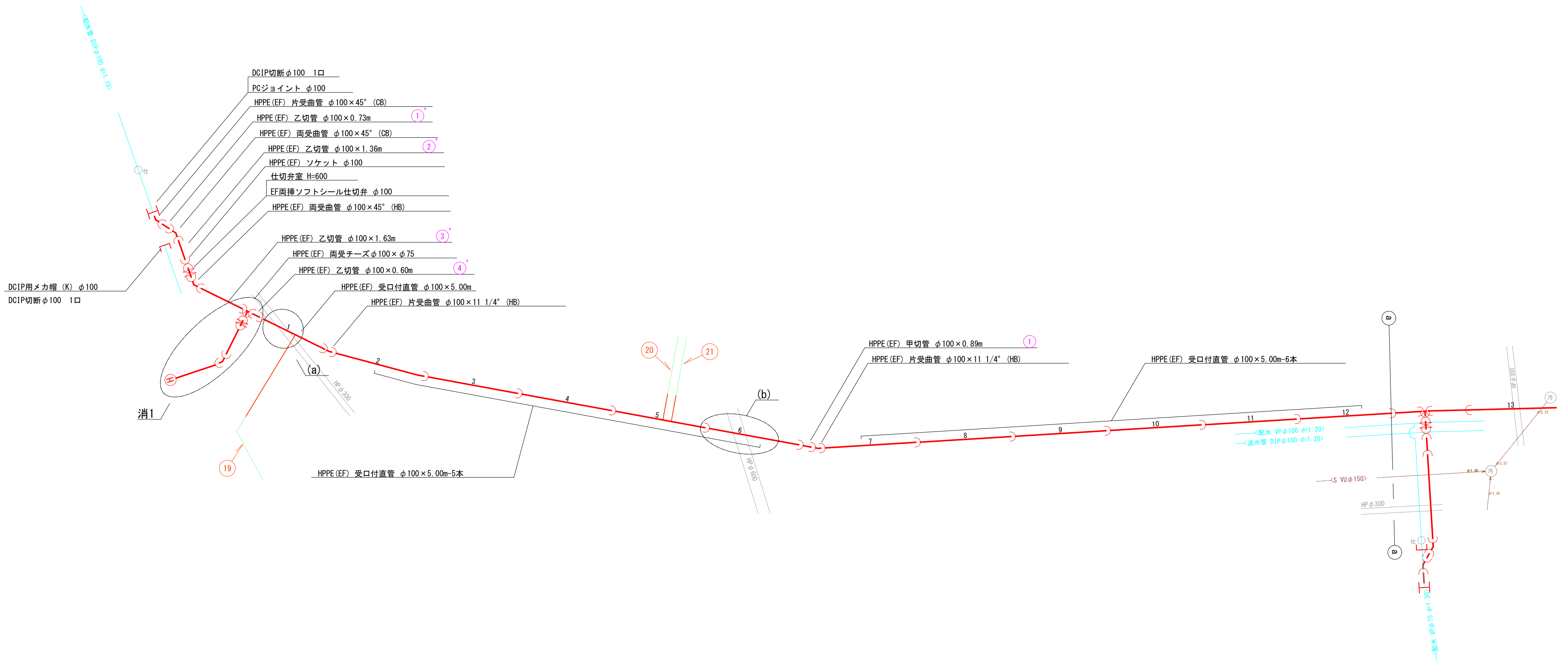




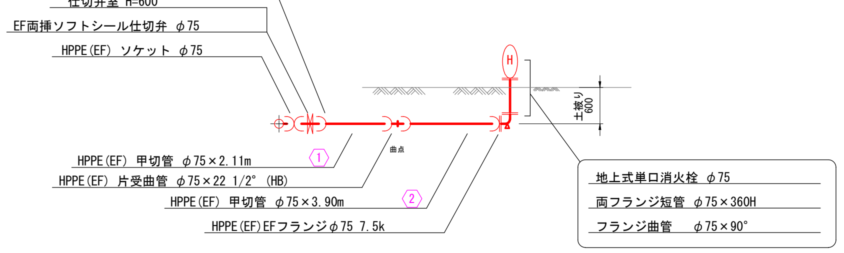
令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管平面図(4) 横断面図	5	葉 全
縮尺	S=1:250、S=1:100		14
宍　粟　市			

実施

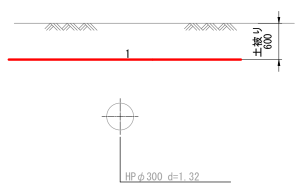
配管詳細図(1)　S=1：250



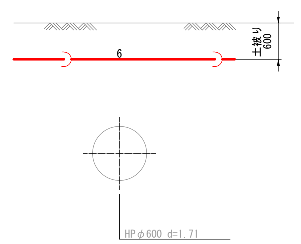
消1詳細図



(a) 部詳細図



(b) 部詳細図

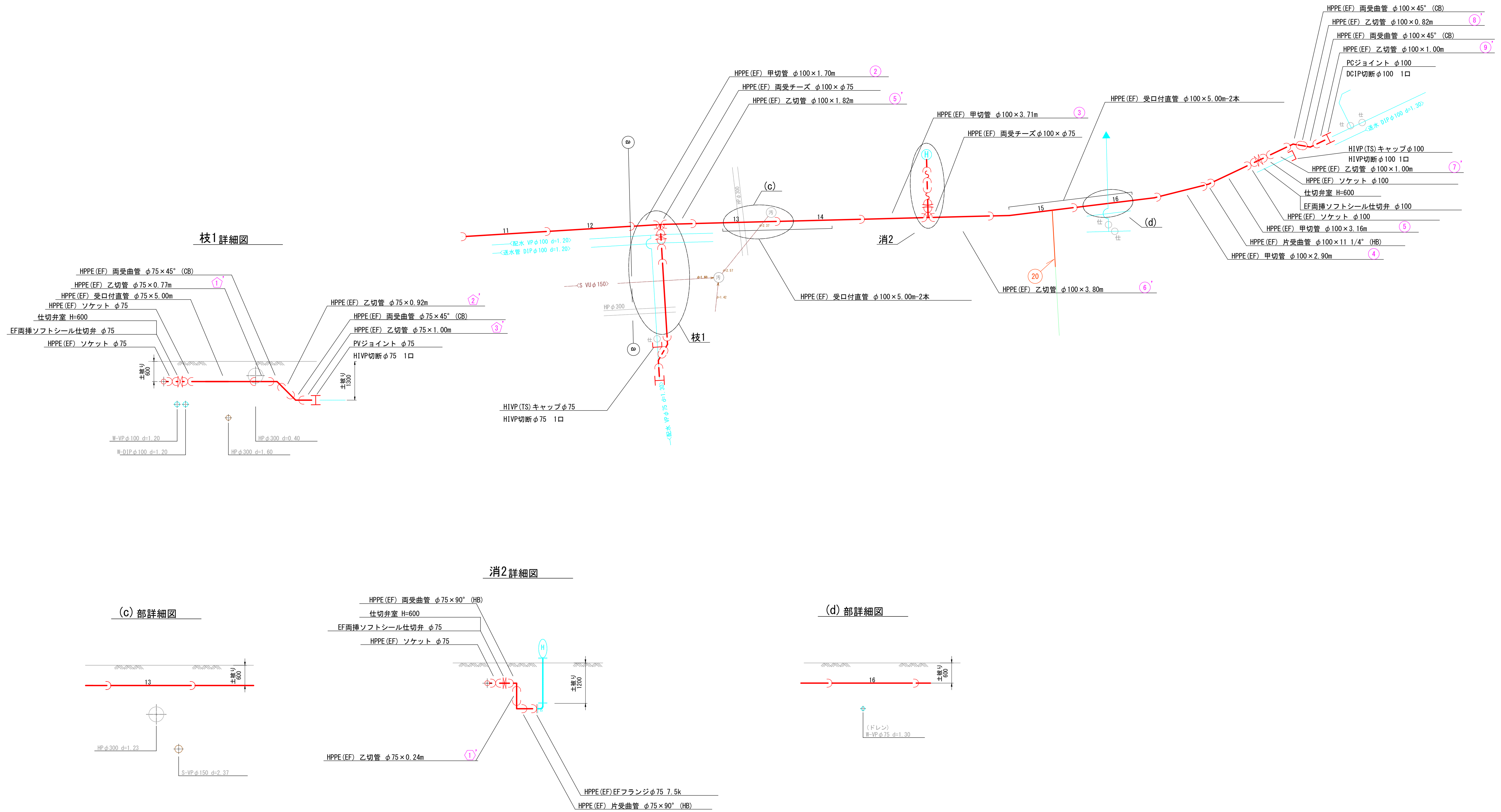


実施

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管詳細図(1)	6	葉
縮尺	S=1:250、S=1:100	14	全
宍　粟　市			

※ﾌﾗﾝｼﾞ形について、ﾙｰｽﾞﾌﾗﾝｼﾞを基本とする。

配管詳細図(2)　S=1：250

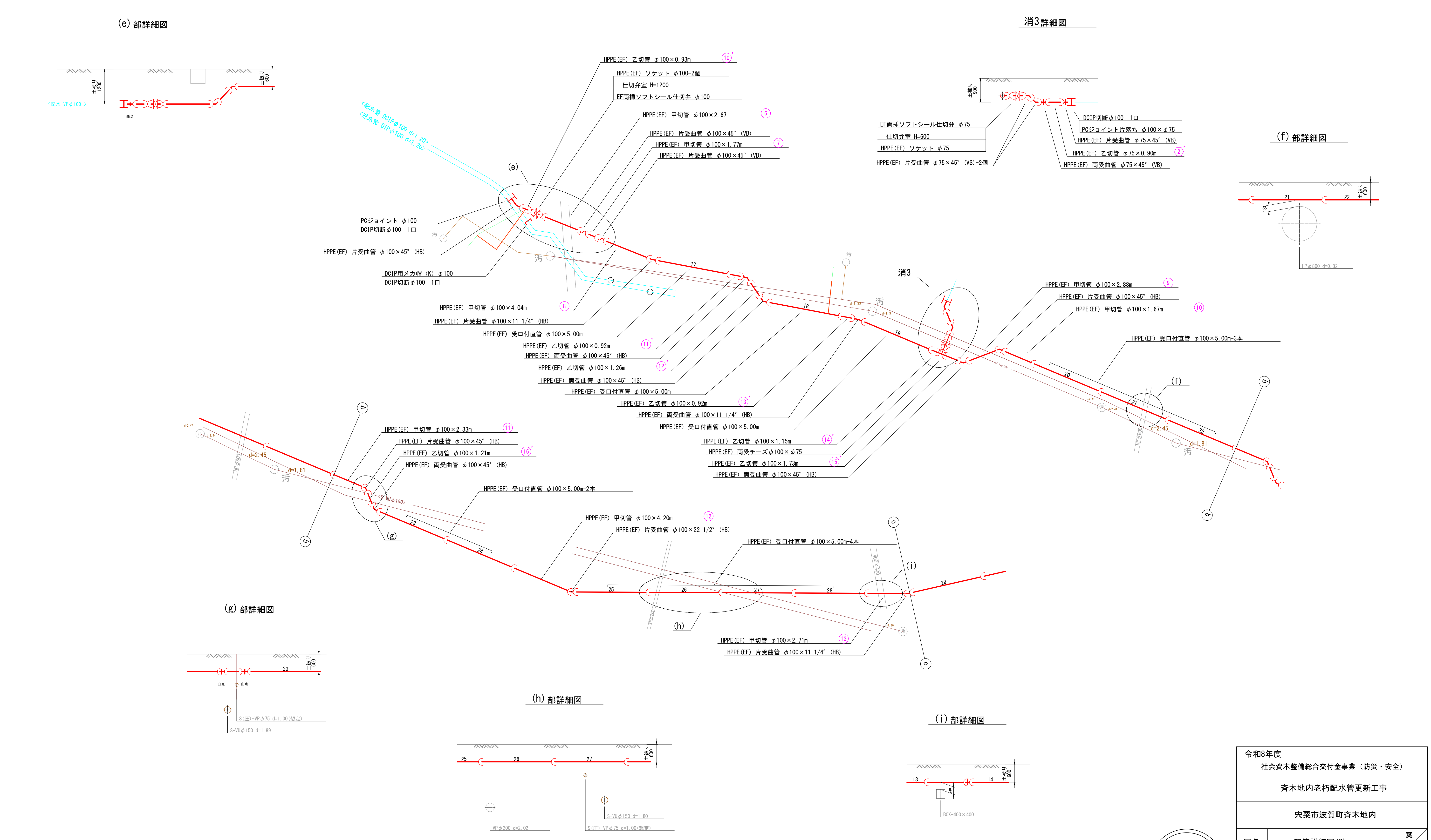


令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）		
斉木地内老朽配水管更新工事		
宍粟市波賀町斉木地内		
図名	配管詳細図(2)	7 葉 全
縮尺	S=1:250, S=1:100	14
宍　粟　市		

実施

※ﾌﾗﾝｼﾞ形について、ﾙｰｽﾞﾌﾗﾝｼﾞを基本とする。

配管詳細図(3)　S=1：250

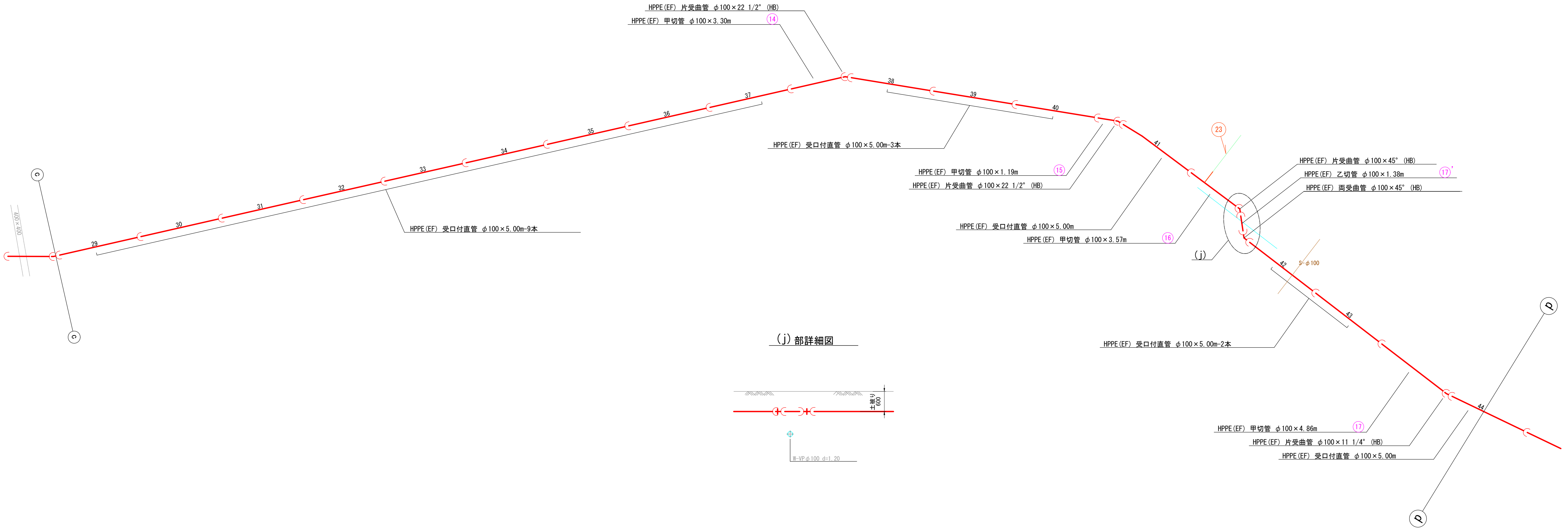


令和8年度　社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管詳細図(3)	8	葉 全
縮尺	S=1:250、S=1:100	14	
宍　粟　市			

実施

※ﾌﾗﾝｼﾞ形について、ﾙｰｽﾞﾌﾗﾝｼﾞを基本とする。

配管詳細図(4) S=1：250

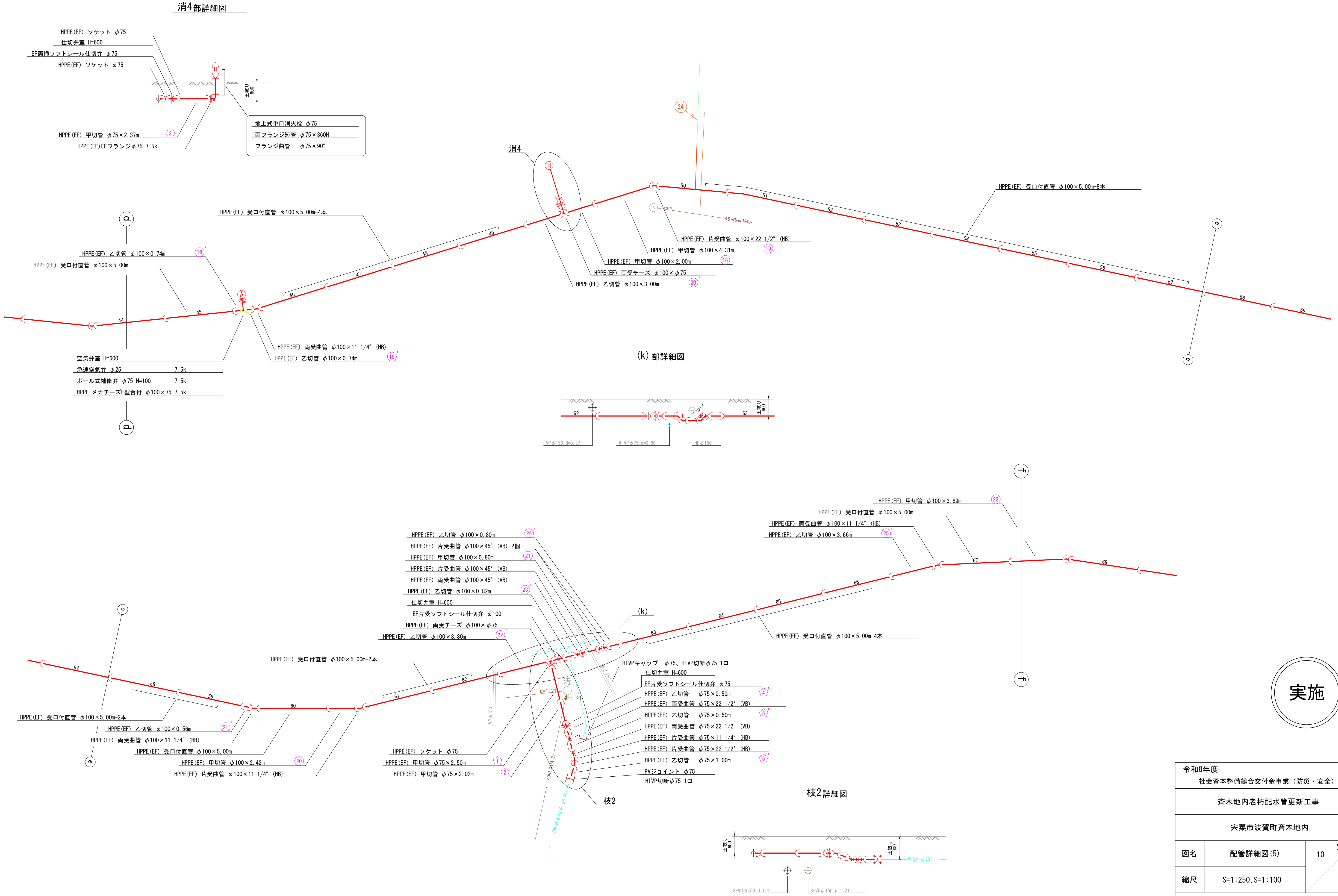


令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管詳細図(4)	9 葉	全 14
縮尺	S=1:250、S=1:100		
宍　粟　市			

実施

※ﾌﾗﾝｼﾞ形について、ﾙｰｽﾞﾌﾗﾝｼﾞを基本とする。

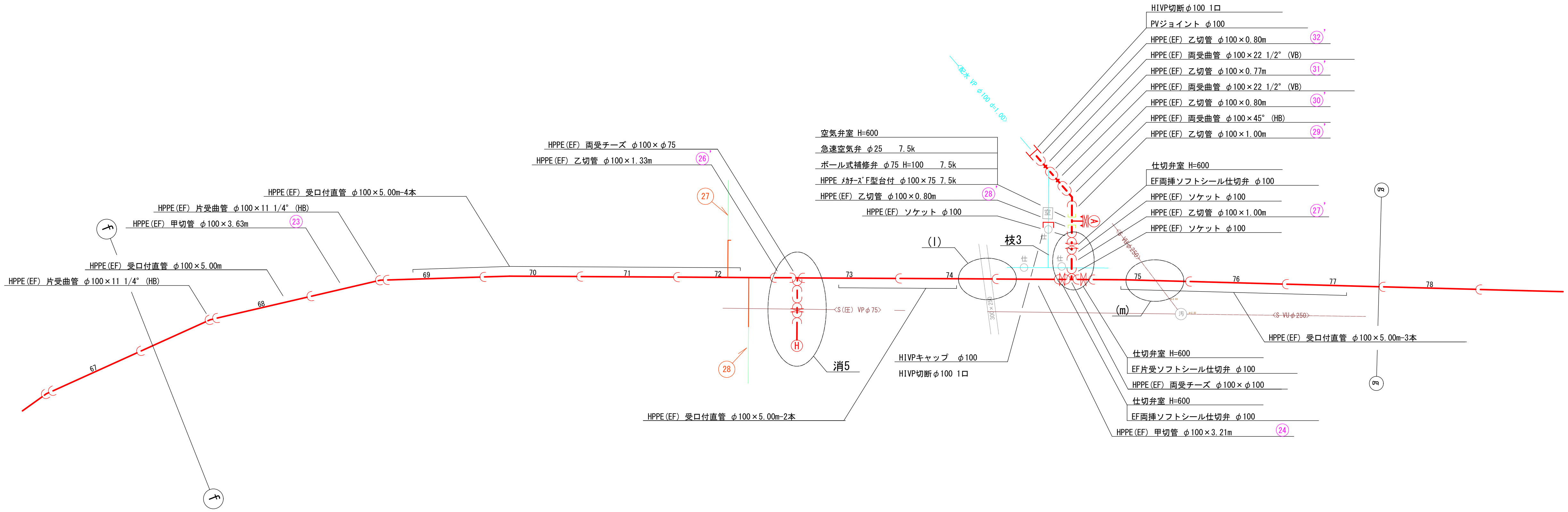
配管詳細図(5)　S=1：250



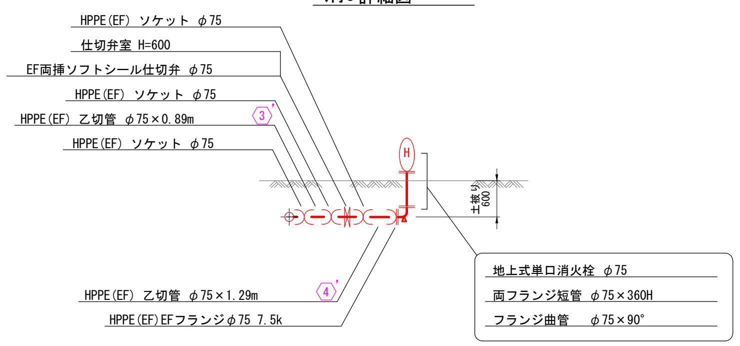
※ﾌﾗﾝｼﾞ形について、ﾙｰｽﾞﾌﾗﾝｼﾞを基本とする。

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管詳細図(5)	10	葉
縮尺	S=1:250、S=1:100	14	全
宍　粟　市			

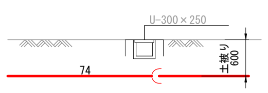
配管詳細図(6)　S=1：250



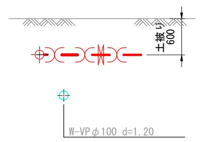
消5詳細図



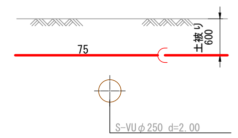
(l)部詳細図



枝3詳細図



(m)部詳細図

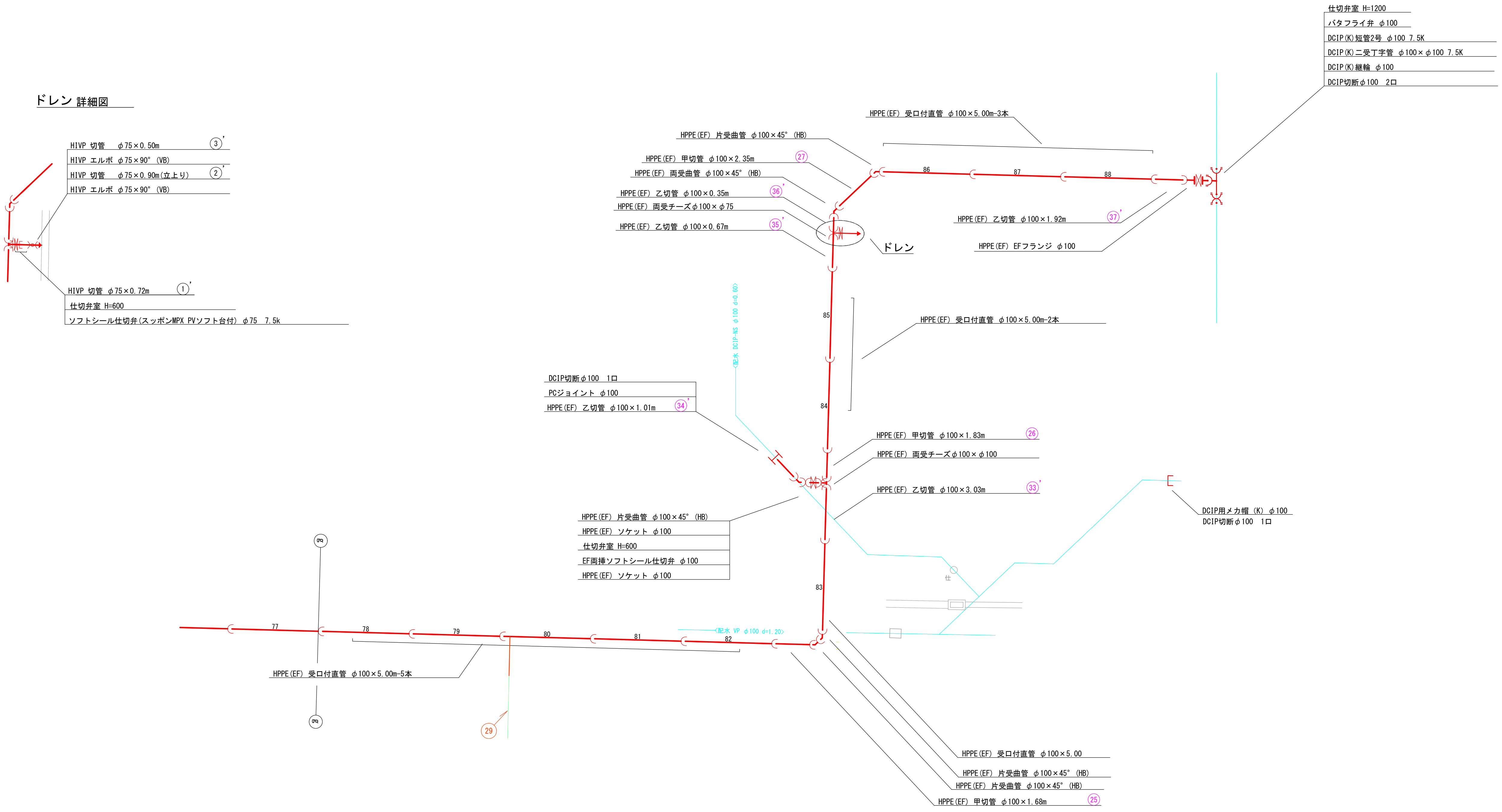


令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管詳細図(6)	11	葉 全
縮尺	S=1:250、S=1:100		14
宍　粟　市			

実施

※ﾌﾗﾝｼﾞ形について、ﾙｰｽﾞﾌﾗﾝｼﾞを基本とする。

配管詳細図(7)　S=1：250



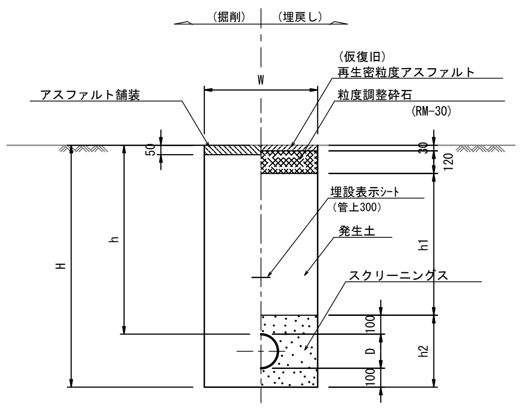
令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	配管詳細図(7)	12 葉	全
縮尺	S=1:250、S=1:100	14	
宍　粟　市			

実施

※ﾌﾗﾝｼﾞ形について、ﾙｰｽﾞﾌﾗﾝｼﾞを基本とする。

掘削標準断面図　S=NON

As舗装区間

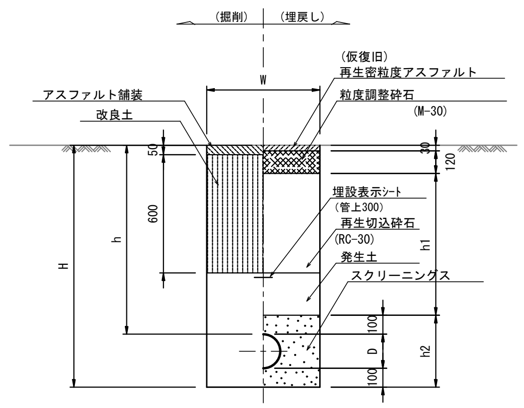


土工番号	管 種	口 径	管外径 D	計画管土被り h	掘削幅 W	掘削深 H	備 考
①	HPPE	φ100	130	600	600	830	
②	HPPE	φ100	130	1000	600	1230	
③	HPPE	φ100	130	1100	600	1330	
④	HPPE	φ100	130	1200	600	1430	
⑤	HPPE	φ75	90	600	600	790	
⑥	HPPE	φ75	90	900	600	1090	
⑦	HPPE	φ75	90	1200	600	1390	
⑧	HPPE	φ75	90	1300	600	1490	

注)　HPPEφ100 D=125 → 130 、HPPEφ75 D=90、HIVPφ75 D=89 → 90

掘削標準断面図　S=NON

As舗装区間(路盤改良区間)

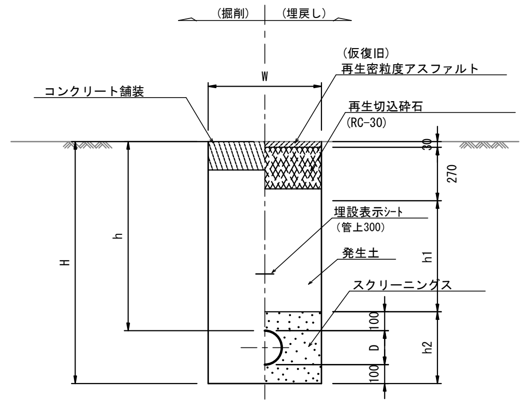


土工番号	管 種	口 径	管外径 D	計画管土被り h	掘削幅 W	掘削深 H	備 考
⑨	HPPE	φ100	130	600	600	830	
⑩	HPPE	φ75	90	600	600	790	

注)　HPPEφ100 D=125 → 130 、HPPEφ75 D=90、HIVPφ75 D=89 → 90

掘削標準断面図　S=NON

Co舗装区間

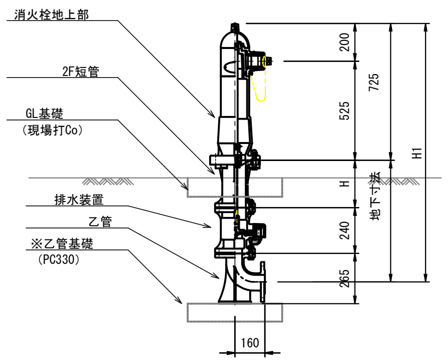


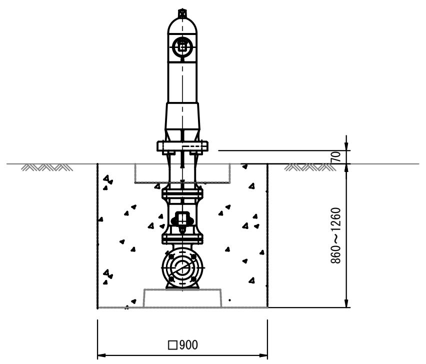
土工番号	管 種	口 径	管外径 D	計画管土被り h	掘削幅 W	掘削深 H	備 考
⑪	HPPE	φ100	130	600	600	830	
⑫	HIVP	φ75	90	600	600	790	

注)　HPPEφ100 D=125 → 130 、HIVPφ75 D=89 → 90

消火栓(地上式)据付標準図　S=1:10

消火栓構造図（参考）

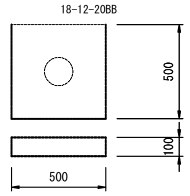




※ＪＩＳ側溝蓋板を使用する

排水装置・乙管周りは，再生切込砕石で埋め戻して
排水された水が浸透できるよう施工する。

GL基礎（現場打Co）
18-12-20BB



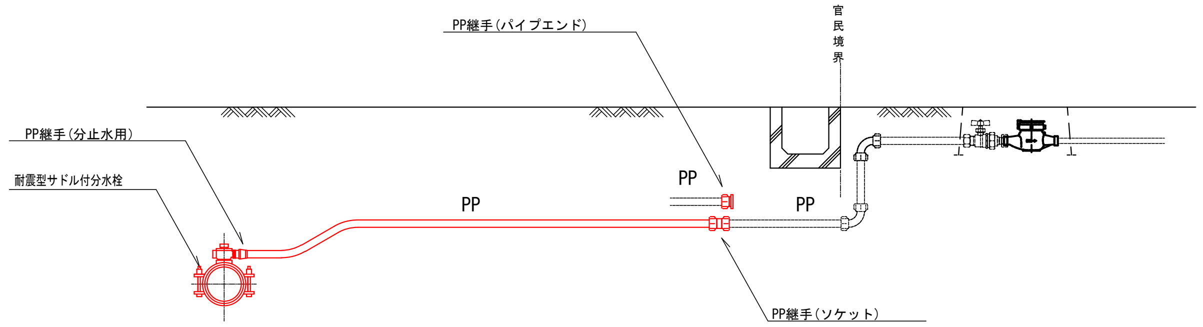
土工番号	土被り(h)	地下寸法	H	H1	備考
⑬	600	≒ 750	360	1475	

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）		
斉木地内老朽配水管更新工事		
宍粟市波賀町斉木地内		
図名	掘削標準断面図 消火栓(地上式)据付標準図	13 葉 全 14
縮尺	S=NON	
宍　粟　市		

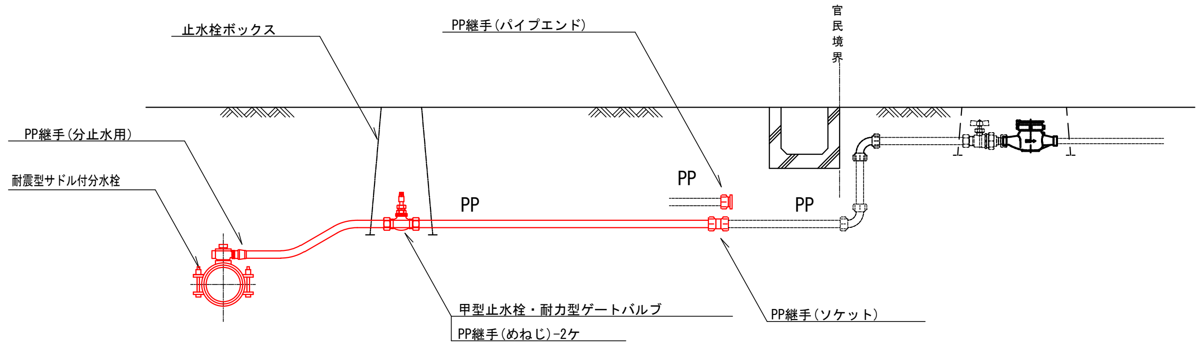
実施

給水管切替標準図　S=NON

〔 タイプ A 〕
※給水延長15m未満



〔 タイプ B 〕
※給水延長15m以上

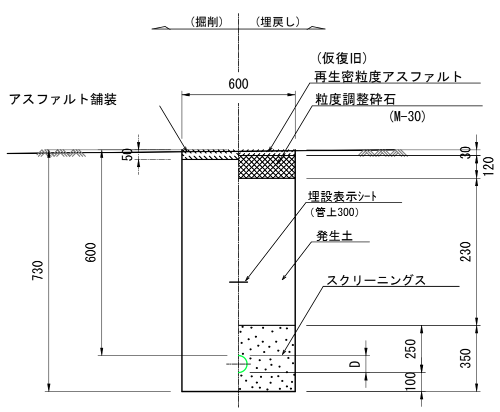


材料集計表

本設給水管	給水番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		計	備考
	給水管	φ13	φ20	φ20	φ13	φ20	φ13	φ13	φ13	φ13	φ13			
	量水器口径	φ13	φ13	φ13	φ13	φ13	φ13	φ13	φ13	φ13	φ13			
	給水タイプ	Bタイプ	Bタイプ	Bタイプ	Aタイプ	Aタイプ	Aタイプ	Aタイプ	Aタイプ	Aタイプ	Aタイプ			
EFサドル付分水栓	φ100×φ20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		10	
給 水 管（二層管）	PPφ20	5.3	1.7	1.7	3.7	4.8	2.5	1.2	4.0	2.3	3.0		30.2	
PP継手(分止水栓用)	φ20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		10	
PP継手(ソケット)	φ20		1	1		1							3	
〃	φ20×φ13	1			1		1	1	1	1	1		7	
PP継手(めねじ)	φ20	2	2	2					2		2		10	
PP継手(パイプエンド)	φ20		1	1		1							3	
〃	φ13	1			1		1	1	1	1	1		7	
甲型止水栓	φ20	1	1	1					1		1		5	
止水栓ボックス	H=600　蓋：FCD	1	1	1					1		1		5	
土 工 区 分	市道(As)	5.0	1.4	1.4	3.4	4.5	2.2						17.9	
	市道(As(路盤改良))							1.0	3.8	2.0	2.7		9.5	

掘削標準断面図　S=NON

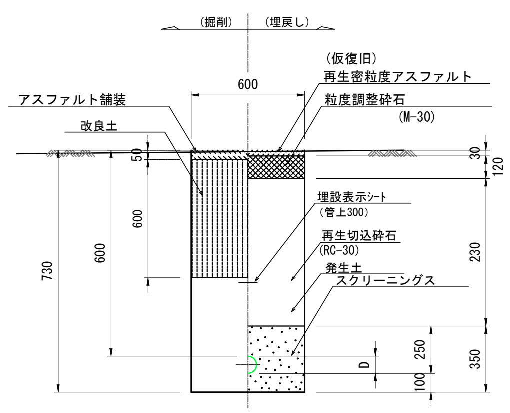
As舗装区間



注)　PP φ20 D=27.0 、PP φ13 D=21.5

掘削標準断面図　S=NON

As舗装区間（路盤改良区間）



注)　PP φ20 D=27.0 、PP φ13 D=21.5

【上水道工事】

令和8年度 社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）			
斉木地内老朽配水管更新工事			
宍粟市波賀町斉木地内			
図名	給水管切替標準図	14	葉 全
縮尺	S=NON		14
宍　粟　市			

実施